

第  
60  
回

# 全日本居合道大会



東京武道館

令和7年10月11日(土)

午前9時25分開会

主催／公益財団法人 全日本剣道連盟

主管／一般財団法人 東京都剣道連盟

# 剣道の理念

剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である

## 剣道修錬の心構え

剣道を正しく真剣に学び  
心身を錬磨して旺盛なる気力を養い  
剣道の特性を通じて礼節をとようとび  
信義を重んじ誠を尽して  
常に自己の修養に努め  
以って国家社会を愛して  
広く人類の平和繁栄に  
寄与せんとするものである

昭和50年3月20日制定  
全日本剣道連盟

## 剣道指導の心構え

(竹刀の本意)

剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。

剣道は、竹刀による「心気力一致」を目指し、自己を創造していく道である。「竹刀という剣」は、相手に向ける剣であると同時に自分に向けられた剣でもある。この修錬を通じて竹刀と心身の一体化を図ることを指導の要点とする。

(礼法)

相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。

剣道は、勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する。お互いを敬う心と形(かたち)の礼法指導によって、節度ある生活態度を身につけ、「交剣知愛」の輪を広げていくことを指導の要点とする。

(生涯剣道)

ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。

剣道は、世代を超えて学び合う道である。「技」を通じて「道」を求め、社会の活力を高めながら、豊かな生命観を育み、文化としての剣道を実践していくことを指導の目標とする。

平成19年3月14日制定  
全日本剣道連盟

# 第60回 全日本居合道大会 日程表

全日本剣道連盟

種	目	摘	要	時	間	所要時間
---	---	---	---	---	---	------

## 10月10日 (金)

審判会議	東京武道館			14:00~15:30		1.30
監督会議	〃			15:30~16:30		1.00

## 10月11日 (土)

係員集合	東京武道館			7:30		
監督・選手集合				8:10		
個人演武者受付				8:40		
役員・審判員集合				9:00		
監督・選手整列				9:15		
役員・審判員整列				9:20		
開会式				9:25~9:45		.20
試合1回戦	3試合場(各15試合)			10:00~11:30		1.30
試合2回戦	3試合場(各16試合)			11:30~13:05		1.35
試合3回戦	3試合場(各8試合)			13:05~13:55		.50
試合4回戦	3試合場(各4試合)			13:55~14:20		.25
個人演武	五段・六段・七段の部			14:25~15:25		.60
試合準決勝戦	3試合場(各2試合)			15:30~15:45		.15
試合決勝戦	3試合場(各1試合)			15:50~16:00		.10
個人演武	八段・範士の部			16:05~16:25		.20
閉会式	表彰			16:30~16:50		.20

\* 1試合を約6分で計算。決勝戦のみ10分で計算。

\* 個人演武は1回約7分で計算。

# 大会次第

## 開会式

- (1) 役員・審判・選手整列
- (2) 国歌斉唱
- (3) 優勝旗返還
- (4) 主催者挨拶
- (5) 歓迎のことば
- (6) 関係者紹介
- (7) 試合上の注意ならびに指定技発表
- (8) 監督・選手および演武者退場

## 試合

1回戦～準決勝戦

## 個人演武

五段・六段・錬士・教士の一部

## 試合

準決勝戦～決勝戦

七段の部（第1試合場）

六段の部（第2試合場）

五段の部（第3試合場）

## 個人演武

教士の一部・範士

## 閉会式

- (1) 役員・審判・選手整列
- (2) 成績発表ならびに表彰
- (3) 閉会挨拶
- (4) 退場

# 挨拶



公益財団法人 全日本剣道連盟  
会長 真砂 威

紅葉の季節、全国各地から居合道の精鋭剣士を迎え、節目となります第60回全日本居合道大会が、東京武道館において開催されるに当たり、ご挨拶申し上げます。皆さまのご協力により大会が開催できますことに深く感謝申し上げます。

居合道は申すまでもなく、日本刀を手にして、刀の操法と、静と動、機に応じての身体運用の修練を通して人間形成を図るものであり、剣道とは表裏一体の関係にあります。

全日本剣道連盟では、統一された形の制定の要望に応え、昭和44年に古流各流派から基本的な技を抜き出し、全日本剣道連盟居合として7本の形を制定、その後、昭和55年に3本を、平成12年には更に2本を追加し、剣居一体の普及の実を挙げることを目指しています。

居合道人口に目を向けますと、昨年1年間に767名の方が初段を取得しています。特に、女性や海外における愛好者は増加傾向にあります。今後も有段者が増加することを期待しています。

本大会は、各都道府県より選抜された3名の対抗試合を中心に、多数の参加者による個人演武も併せて行われ、参加者相互の親睦を深める機会ともなり、居合道の益々の発展に寄与するものであります。

ご出場の皆様には、日頃錬磨された成果を発揮され、日本の居合道の一翼を担われることを希望します。観戦されます皆様におかれましても、礼法・剣さばき・体さばき・残心・品格といったところをご覧いただき、居合道の世界をご堪能いただきたいと思います。

結びに、本大会開催にあたり、主管の労をとられました一般財団法人東京都剣道連盟に対し、衷心より感謝の意を表しご挨拶といたします。

## 歓迎のことば



一般財団法人 東京都剣道連盟  
会長 千葉胤道

このたび、「第60回全日本居合道大会 一都道府県対抗優勝試合」が、ここ東京武道館において盛大に開催されますことは、主管連盟として誠に光栄であり、東京都剣道連盟一同心から歓迎し、祝福を申し上げます。

本大会に出場される選手の皆様は、各都道府県の厳しい予選を勝ち抜かれた精鋭であり、深く敬意を表します。日頃修練された稽古の成果を存分に発揮され、気迫に満ちた内容の濃い演武を期待するとともに参加者相互の交流の輪を広げ、親睦を深め、心に残る素晴らしい大会となることを切に願っています。

居合道は長い歴史と伝統に培われた日本固有の伝統文化であり、誇りと品格をもっています。日々の修練によって心技体一致を目指し、人間形成を目的としています。また、居合道の良さは海外におきましても評価され、愛好者が年々増加しておりますことはご同慶の至りであります。

今後とも居合道の益々の発展と居合道人のご活躍を祈念申し上げます。

結びにあたり、本大会開催のために、審判の労をお取りいただく諸先生、多大なご尽力を賜りました大会役員ならびに関係者の皆様に心より感謝を申し上げ、歓迎のご挨拶いたします。

# 関係役員名簿

## 大会名誉顧問

張 富士夫      網 代 忠 宏

## 大会会長

真 砂 威

## 大会副会長

藤 原 崇 郎      中 谷 行 道      蒔 田 実      千 葉 胤 道

## 大会顧問

上 田 憲 幸      福 本 修 二

氏 家 道 男	大 嶽 將 文	梯 正 治	草 間 純 市
黒 郷 源 慈	小 坂 達 明	島 野 泰 山	末 平 佑 二
豊 村 東 盛	中 田 琇 士	二子石 貴 資	牧 瀬 憲 保
水 田 重 則	三 宅 一 志	宮 原 昇 治	

## 大会参与

武 田 牧 雄	三 上 順 一	小 松 誠	安 部 美知雄
小 笠 原 宏 志	井 上 雅 勝	長谷川 弘 一	白 石 正 範
小 林 一 隆	栗 原 憲 一	岩 井 啓 能	野見山 延
山 本 洋 一	荻 莊 誠	南 信 廣	牧 本 雄 一
片 山 外 一	二 木 むつみ	二 槇 高 弘	堤 俊 彦
中 森 博 文	中 野 正 堂	伊 吹 文 明	長 榮 周 作
吉 田 克 法	世 耕 弘 成	神 谷 明 文	宮 川 健 伸
田 中 秀 和	堤 慶 一	佐 伯 友 茂	高 木 弘 肇
三 原 悦 男	俊 野 徹 人	渡 邊 三 則	西 谷 一 悟
青 柳 俊 彦	川 上 春 生	灰 谷 達 明	三 浦
尾 方 正 照	橋 口 光 博	野 村 良 三	

大会委員長  
中谷行道

大会副委員長  
山崎正明

大会委員

上浦かなえ  
佐藤厚子  
濱崎満

軽米満世  
篠原政美  
古川和男

香田郡秀  
谷勝彦  
松田勇人

近藤亮平  
内藤常男  
吉里彰二

伊藤温秀  
太田健一郎  
川原清美  
小西真里  
相馬建男  
松本政司  
石田野利也  
長野良昭

秋山知子  
大塚真由美  
木浪恒二  
佐賀内佳里  
横尾英治  
奈良隆

安東夏行  
小田佳子  
久保木優  
澤入光広  
長尾由香子  
吉安岡成子  
保洋子

大澤規男  
親川光俊  
小池政一  
杉岡孝子  
原直史  
吉田泰将  
岡田雅美

実行委員長  
増田吉男

実行副委員長  
松原徹

高沢彰

遠藤尚人

木村年宏

実行委員

小林晋一  
斎藤諒  
新美俊太郎

加古恵  
深見亮太  
和栗諒人

高橋嶺  
倉ノ下萌香  
野澤豪

長濱直弥  
矢野雅之  
五十嵐一真

居合道委員

勝瀬文孝  
丸岡昭仁

糸田孝博  
無津呂弘之

白井慶子

直原徳賢

# 大会審判団

審判長 範士久保正男

審判員	1組	第1試合場（七段の部）	主任	範士木村幸比古
		範士石田純士	2組	範士伊藤繁男
		教士直原徳賢	教士小宮山克巳	
		教士中川佳洋	教士馬場清治	
		第2試合場（六段の部）	主任	範士原田一廣
	1組	範士川村勝幸	2組	範士無津呂弘之
		教士丸岡昭仁	教士山田源士	
		教士白井慶子	教士伊藤政敏	
		第3試合場（五段の部）	主任	範士品田峯雄
	1組	範士松田忠男	2組	範士小田信秋
		教士與島宏	教士糸田孝博	
		教士勝瀬文孝	教士庄子都代子	

## 第60回 全日本居合道大会の指定技

第1回戦より第4回戦まで

五段の部

六段の部

七段の部

準決勝戦および決勝戦

五段の部

六段の部

七段の部

# 競 技 役 員

競技委員長		畠中 篤美				
競技副委員長		金田 和久				
競技委員		池田 敏克				
総務係		柳 徹				
経理係		古川 茂一				
中央口受付係	主任	山口 敏				
		上田沙央里	松迫 拓朗	小澤 一也	土屋 知子	
		鈴木 豊				
南口受付係	主任	柳 徹				
		中谷 真衣	古川 茂一	柴田 誠	石尾 航輝	
		大崎 将孝	高田 祥生			
接待係	主任	小野 桃子				
		高平とよ子	高橋 直子			
表彰係	主任	土屋 知子				
		上田沙央里	古川 茂一	中谷 真衣		
広報係		柳 徹				
救護係		山田 英明				
電算係	主任	斎数 真人				
		早坂 明哲	下田 正信	高田 祥生	新倉 吉雄	
放送係		榊 里美				
設営係		飯田 稔				
個人演武	主任	椿 二三夫				
		三浦 康典	山口 敏	畠中 恵		
誘導係	主任	椿 二三夫				
		橋本 政美	三浦 康典	飯田 稔	田村 岳洋	
		畠中 恵	諏訪山玲似子	西浦 誠	一宮 竜太	
		福田 哲夫	佐藤 輔			

第一試合場係	主任	岡本 宣士						
		福見 健治	小澤 一也	野村 心平	石尾 航輝			
		夏目 裕幸	中谷 智	佐藤 平				
第二試合場係	主任	板垣 賢						
		大崎 将孝	柴田 誠	笹栗 隆司	大澤 良和			
		鈴木 章弘	稲田 和幸	渡辺 裕				
第三試合場係	主任	松迫 拓朗						
		浅井 正章	鈴木 豊	中村 彦佑	馬淵 高典			
		田中 申明	雷 衍亭	浦尾 和弘				

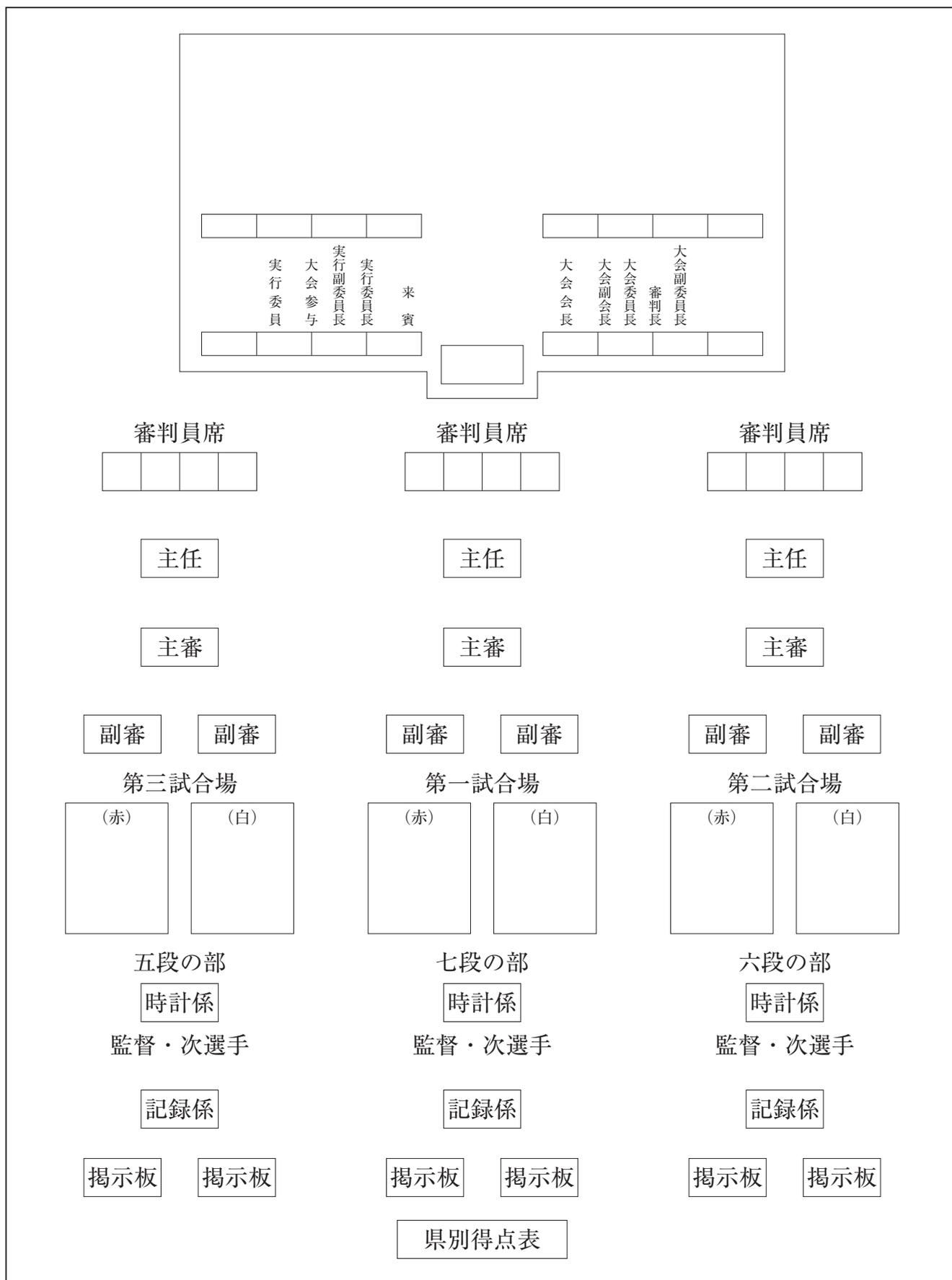
# 開会式整列配置図

## 役員・審判員席

滋三岐愛静長福富石新山神千埼群栃茨福宮岩山秋青北  
賀重阜知岡野井山川潟梨<sup>奈</sup>葉玉馬木城島城手形田森海  
川  
県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県道

東沖鹿宮長熊大佐福徳高愛香島島山広岡兵和奈大京  
京繩<sup>児</sup>崎崎本分賀岡島知媛川根取口島山庫<sup>歌</sup>良阪都  
島  
都県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県府府

# 大会会場見取図



# 都道府県対抗優勝試合「七段の部」組み合わせ

1	三宅 喬	(宮崎)	_____	_____	_____	_____	_____
2	ビットマン・ハイコ	(石川)	_____	_____	_____	_____	_____
3	瀧澤 朋未	(群馬)	_____	_____	_____	_____	_____
4	ブライヤー・ボウ	(京都)	①	_____	_____	_____	_____
5	甲斐 幹渉	(愛知)	_____	_____	_____	_____	_____
6	松本 満智子	(宮城)	_____	_____	_____	_____	_____
7	内海 直晃	(徳島)	②	_____	_____	_____	_____
8	永田 直晃	(広島)	_____	_____	_____	_____	_____
9	齋藤 健一	(茨城)	_____	_____	_____	_____	_____
10	上原 真理枝	(沖縄)	③	_____	_____	_____	_____
11	盆子原 稔博	(兵庫)	_____	_____	_____	_____	_____
12	福田 啓介	(山口)	_____	_____	_____	_____	_____
13	宗像 大和	(北海道)	④	_____	_____	_____	_____
14	横井 俊高	(香川)	_____	_____	_____	_____	_____
15	山崎 秀浩	(佐賀)	⑤	_____	_____	_____	_____
16	目吉 田真智	(長野)	_____	_____	_____	_____	_____
17	植木 西智伸	(東京)	_____	_____	_____	_____	_____
18	大木 西智伸	(栃木)	⑥	_____	_____	_____	_____
19	大古 西智伸	(新潟)	_____	_____	_____	_____	_____
20	松木 武人	(大分)	⑦	_____	_____	_____	_____
21	松水 野東	(静岡)	_____	_____	_____	_____	_____
22	水野 東松	(山形)	⑧	_____	_____	_____	_____
23	海乘 岡田	(滋賀)	_____	_____	_____	_____	_____
24	乘岡 井手	(愛媛)	⑨	_____	_____	_____	_____
25	岡井 元治	(岩手)	_____	_____	_____	_____	_____
26	井手 井田	(福岡)	⑩	_____	_____	_____	_____
27	元原 安田	(富山)	_____	_____	_____	_____	_____
28	岡池 安田	(神奈川)	⑪	_____	_____	_____	_____
29	池山 安田	(岡山)	_____	_____	_____	_____	_____
30	山崎 上崎	(和歌山)	⑫	_____	_____	_____	_____
31	山崎 原部	(島根)	_____	_____	_____	_____	_____
32	乘宮 萩服	(青森)	⑬	_____	_____	_____	_____
33	宮萩 服也	(長崎)	_____	_____	_____	_____	_____
34	服小 田原	(三重)	⑭	_____	_____	_____	_____
35	小田 原川	(三児島)	_____	_____	_____	_____	_____
36	森津 野間	(奈良)	⑮	_____	_____	_____	_____
37	志久 間口	(岐阜)	_____	_____	_____	_____	_____
38	佐久 間口	(福島)	⑯	_____	_____	_____	_____
39	田口 岡嶋	(埼玉)	_____	_____	_____	_____	_____
40	田口 岡嶋	(鳥取)	_____	_____	_____	_____	_____
41	大大 池田	(福井)	_____	_____	_____	_____	_____
42	池田 戸塚	(千葉)	⑰	_____	_____	_____	_____
43	戸塚 白岩	(秋田)	_____	_____	_____	_____	_____
44	白岩 橋正	(熊大)	⑱	_____	_____	_____	_____
45	橋正 昌正	(高知)	_____	_____	_____	_____	_____
46	昌正 貴	(高知)	_____	_____	_____	_____	_____



# 都道府県対抗優勝試合「五段の部」組み合わせ

1	藤石	井毛	芳隆	隆資	(広	島				
2	西田	川中	貴	資都	(千	葉				
3	田中	野橋	武	都甚	(愛	知				
4	大林	中野	英	士奈	(石	川	①			
5	工岩	野橋	正	和也	(長	崎				
6	藤大	藤垂	梨	太希	(福	島				
7	梅藤	田石	英	生高	(奈	良	②			
8	久保	原田	正	央輔	(宮	崎				
9	松辻	井迫	祐	廣樹	(長	野	③			
10	松石	浦井	健	也明	(栃	木				
11	須岩	藤崎	悠	廣基	(徳	島				
12	志川	村崎	雅	弘彦	(群	馬				
13	藤伊	井奈	一	子江	(岩	手	④			
14	吉山	奈用	泰	幹樹	(和	歌				
15	山柘	中植	俊	也涼	(鹿	児	⑤			
16	酒長	井久	知	宣香	(三	重				
17	白直	垣原	洋	香巳	(新	湯				
18	星木	野下	齐	尚史	(山	形	⑥			
19	福田	永中	智	純哉	(香	川				
20	田重	中畠	雅	尊也	(熊	本	⑦			
21	松斎	藤永	彰	幸思	(埼	玉				
22	安村	上本	雄	来昇	(兵	庫	⑧			
23	山松	村野	章	美真	(山	口				
24	日與	野嶺	正	大亮	(静	岡	⑨			
25	平岡	賀木	幸		(大	分				
26	鈴	木	直		(鳥	取	⑩			
27			泰		(北	海				
28			紘		(道	山	⑪			
29			直		(富	山				
30			保		(山	梨	⑫			
31			聖		(佐	賀				
32			綾		(岡	山	⑬			
33			和		(宮	城				
34					(高	知	⑭			
35			靖		(東	京				
36			智		(滋	賀	⑮			
37			拓		(京	都				
38			武		(福	岡	⑯			
39			聖		(福	井				
40			隆		(愛	媛				
41			宙		(秋	田				
42			宙		(神	奈	⑰			
43			明		(青	森				
44			和		(島	根	⑱			
45			一		(沖	繩				
46			友		(岐	阜				
47			鷹		(大	阪				
			悠		(茨	城				

# 都道府県得点表

番号	都道府県	五段の部		六段の部		七段の部		合計	総合順位
		選手名	得点	選手名	得点	選手名	得点		
1	北海道	柘植 紘 樹		三富 文 靖		宗像 大 和			
2	青森	松村 明 昇		佐藤 孝 雄		乗上 功			
3	秋田	村上 宙 思		黒澤 直 樹		戸田 愷 章			
4	山形	石井 智 也		田中 絢		水野 大 章			
5	岩手	藤田 泰 央		齋藤 学		岡田 泰 章			
6	宮城	星野 和 巳		渡邊 王 志		松本 満 智子			
7	福島	大橋 英 梨奈		大武 有 子		佐久間 聡			
8	茨城	鈴木 悠 一		磯目 一 路		齋藤 健 一			
9	栃木	藤田 悠 希		田波 宏 視		植木 智 久			
10	群馬	梅原 一 高		吉村 典 久		瀧澤 朋 未			
11	埼玉	志村 雄 基		小山 聖 二		田口 陽 二			
12	東京都	福永 靖 史		滝澤 貴 典		吉田 真 澄			
13	千葉県	石毛 隆 資		中西 達 哉		池沢 友 孝			
14	神奈川県	山本 汐 来		後藤 知 佳		原田 渡			
15	山梨	長久 保 涼		村松 英 季		萩原 健			
16	新潟	松浦 斉 範		草間 大 介		大西 伸 和			
17	石川	田中 甚		西村 眞 人		ビットマン・ハイコ			
18	富山	酒井 直 也		石崎 潤 一		元井 秀 治			
19	福井	斎藤 聖 也		長谷川 翔 平		大嶋 雅 典			
20	長野	岩垂 健 太		柳澤 純 一		目崎 浩 児			
21	静岡県	伊奈 幸 子		山本 亮 敏		松下 武 人			
22	愛知	西川 貴 都		宇野 敏		甲斐 幹 涉			
23	岐阜	阜平 賀 友大		早野 充 浩		志津野 泰 幸			
24	三重	辻 洋 樹		大矢 悟 史		服部 浩 也			
25	滋賀	田中 智 純		岸 智 幸		海東 英 和			
26	京都	重 嶋 拓 哉		橋本 義 彬		ブライヤー・ボウ			
27	大阪	岡 鷹 亮		土屋 雅 弘		白井 昌 広			
28	奈良	林 正 和		藤本 仁 文		森川 進			
29	和歌山	久保井 俊 輔		山本 潔 美		池田 祐 人			
30	兵庫県	川崎 章 弘		竹藪 直 人		盆子原 稔 博			
31	岡山	直原 綾 香		椿山 幹 夫		岡安 誠			
32	広島	藤井 芳 隆		戒能 浩 幸		永田 晃 一			
33	山口	藤井 正 彦		藤本 絢 子		福田 啓 介			
34	鳥取	山中 泰 幹		花田 悠		大岡 満			
35	島根	日野 和 美		梶谷 旭 生		山口 恵 司			
36	香川	須藤 雅 明		滝水 優		横井 俊 高			
37	愛媛	安永 隆 幸		宇都本 ゆかり		乗松 壮 志			
38	高知	木下 尚		亀井 美 和		岩橋 正 貴			
39	徳島	大石 雅 生		鎌田 貴		内海 直 弥			
40	福岡	松田 武 尊		ジェームズ・ジャック		井手 烈 太郎			
41	佐賀	白垣 聖 宣		末次 弘 一		山口 秀 夫			
42	長崎	中野 武 士		畑中 健 佑		宮崎 大 輔			
43	大分	吉用 直 江		上野 涉		古木 治			
44	熊本	岩崎 彰 廣		米村 亮		塚本 眞 一			
45	宮崎	工藤 祐 也		和田 博文		三宅 喬			
46	鹿児島	松迫 知 広		野田 典 幸		小田原 永 策			
47	沖縄	與那嶺 一 真		中本 正 泰		上原 真理枝			

## 団体の部

順位	
第一位	
第二位	
第三位	

## 個人の部

順位	五段の部	六段の部	七段の部
第一位	( )	( )	( )
第二位	( )	( )	( )

## 都道府県対抗優勝試合出場選手名簿

番号	都道府県	監督	選手	称号	段位	生年月日	年齢	職業
1	北海道	笠原宏一	栢植紘樹		五段	S53. 1.28	47	会社員
			三富文靖	錬士	六段	S58. 9. 7	42	会社員
			宗像大和	教士	七段	S57.10. 1	43	団体職員
2	青森県	岩本博人	松村明昇		五段	S55. 8.27	44	地方公務員
			佐藤孝雄	錬士	六段	S40. 9.26	59	教員
			乗上功	錬士	七段	S30.10.19	69	歯科医
3	秋田県	千田信治	村上宙思		五段	S44. 4.29	56	教師
			黒澤直樹	錬士	六段	S40. 7. 1	60	会社員
			戸田愷章	教士	七段	S22.11. 9	77	会社員
4	山形県	鈴木清和	石井智也		五段	H 4. 6. 7	33	会社員
			田中 絢	錬士	六段	S55. 1.27	45	会社員
			水野大	教士	七段	S45. 8.12	55	教員
5	岩手県	小野 順	藤田泰央		五段	S54.11.19	46	会社員
			齋藤学	錬士	六段	S53. 5.12	47	会社員
			岡田泰章	錬士	七段	S44.10.29	55	会社員
6	宮城県	鈴木佐三	星野和巳		五段	S45. 2. 5	55	会社員
			渡邊王志		六段	S41. 9.10	58	医師
			松本満智子	教士	七段	S36.10.25	63	無職
7	福島県	澁川 讓	大橋英梨奈		五段	H 4.10.29	32	会社員
			大武有子		六段	S42. 4.18	58	自営
			佐久間 聡	教士	七段	S53. 8.11	48	団体職員
8	茨城県	平野政弘	鈴木悠一		五段	H 9. 3. 7	28	会社員
			磯目一路	錬士	六段	S46. 3. 1	54	会社員
			齋藤健一	教士	七段	S55. 8.23	44	会社員
9	栃木県	木村正幸	藤田悠希		五段	H 4.11. 5	32	会社員
			田波宏視	錬士	六段	S37. 3. 2	63	会社員
			植木智久	教士	七段	S56. 6.22	44	会社員
10	群馬県	小堀康之	梅原一高		五段	S43. 3. 4	57	会社員
			吉村典久	錬士	六段	S50. 8.23	49	会社員
			瀧澤朋未	教士	七段	S57. 3.12	43	会社員
11	埼玉県	鴨志田 修	志村雄基		五段	H 4.10. 6	33	会社員
			小山聖二		六段	S60.10.22	39	会社員
			田口陽二	教士	七段	S40.11.11	58	会社員
12	東京都	市川 学	福永靖史		五段	H 7. 8.30	30	会社員
			滝澤貴典	錬士	六段	S54. 2. 5	46	公務員
			吉田真澄	教士	七段	S49. 9.27	50	会社員

番号	都道府県	監督	選手	称号	段位	生年月日	年齢	職業
13	千葉県	川瀬 毅	石毛 隆資		五段	H 4. 8.25	33	公務員
			中西 達哉	錬士	六段	S46. 3.12	54	会社員
			池沢 友孝	教士	七段	S54. 4.18	46	会社員
14	神奈川県	仲田 昌司	山本 汐来		五段	H 7. 7.24	30	大学職員
			後藤 知佳	錬士	六段	S62. 6.24	38	大学職員
			原田 渡	教士	七段	S50. 5. 6	50	大学職員
15	山梨県	萩原 康	長久保 涼		五段	H10. 5.28	27	大学職員
			村松 英季		六段	S44. 8.17	56	会社員
			萩原 健	教士	七段	S43. 7.18	57	公務員
16	新潟県	今井 恒之	松浦 齐範		五段	H 6. 4. 1	31	会社員
			草間 大介	錬士	六段	H 3.11.29	33	団体職員
			大西 伸和	教士	七段	S57.10. 1	42	公務員
17	石川県	作田 剛也	田中 甚		五段	S47. 3. 4	53	公務員
			西村 真人	錬士	六段	S61. 2.12	39	会社員
			ビットマン・ハイコ	教士	七段	S39.11.14	60	教員
18	富山県	布目 大剛	酒井 直也		五段	S62. 9.28	38	会社員
			石崎 潤一		六段	S49. 7. 4	51	会社員
			元井 秀治	錬士	七段	S30. 5.30	70	会社役員
19	福井県	齋藤 佳男	斎藤 聖也		五段	H 4. 4.30	33	公務員
			長谷川 翔平		六段	H 1. 1.30	36	会社員
			大嶋 雅典	錬士	七段	S24. 2.16	76	無職
20	長野県	宮原 浩義	岩垂 健太		五段	S62. 5. 1	38	団体職員
			柳澤 純一	錬士	六段	S51. 5.14	49	会社員
			目崎 浩児	錬士	七段	S58. 6.20	42	地方公務員
21	静岡県	佐野 文博	伊奈 幸子		五段	S39.10. 4	60	団体職員
			山本 亮	錬士	六段	S51. 4.16	49	会社員
			松下 武人	教士	七段	S50.10.11	50	公務員
22	愛知県	水野 隆	西川 貴都		五段	H 8. 7.31	29	会社員
			宇野 敏	錬士	六段	S48.11.28	51	会社員
			甲斐 幹涉	教士	七段	S56.11.20	43	会社員
23	岐阜県	香村 茂	平賀 友大		五段	H 6. 6.18	31	会社員
			早野 充浩	錬士	六段	S54. 1. 6	46	団体職員
			志津野 泰幸	教士	七段	S45. 2.25	55	団体職員
24	三重県	久木 孝夫	辻 洋樹		五段	S40.10.16	59	公務員
			大矢 悟史	錬士	六段	S50. 5. 1	50	公務員
			服部 浩也	教士	七段	S38. 4.17	62	会社員

番号	都道府県	監督	選手	称号	段位	生年月日	年齢	職業
25	滋賀県	松成初博	田中智純		五段	S48.12.30	51	会社員
			岸智幸	錬士	六段	S52.10.30	47	会社員
			海東英和	教士	七段	S35. 1.24	65	公務員
26	京都府	西川佳徳	重嶋拓哉		五段	H 6. 7.18	31	会社員
			橋本義彬	錬士	六段	H 3.12.30	33	会社員
			ブライヤー・ボウ	教士	七段	S56. 4.15	44	会社員
27	大阪府	伏見仁史	岡鷹亮		五段	H 5. 2.19	32	会社員
			土屋雅弘	錬士	六段	H 1.11. 6	35	会社員
			白井昌広	教士	七段	S47.11. 3	52	警察官
28	奈良県	松向寺通孝	林正和		五段	S30. 2.24	64	公務員
			藤本仁文	錬士	六段	S53. 8.23	46	教職員
			森川進	教士	七段	S38.11. 1	60	会社員
29	和歌山県	小島義哉	久保井俊輔		五段	S60. 7.12	40	公務員
			山本潔美	錬士	六段	S54. 1.27	46	看護師
			池田祐人	教士	七段	S36. 9.26	64	会社員
30	兵庫県	大下政一	川崎章弘		五段	S56. 7.28	45	会社員
			竹藪直人	錬士	六段	H 2.11. 5	34	会社員
			盆子原稔博	教士	七段	S46.10. 4	55	税理士
31	岡山県	山洪数則	直原綾香		五段	H 4. 5.20	33	教員
			椿山幹夫	錬士	六段	S62. 7.30	38	自営業
			岡安誠	教士	七段	S47.11.11	52	会社員
32	広島県	栞原富雄	藤井芳隆		五段	H 5. 3.31	32	団体職員
			戒能浩幸	錬士	六段	S42. 2.10	58	公務員
			永田晃一	教士	七段	S42. 7. 4	58	会社員
33	山口県	谷岡幸治	藤井正彦		五段	S52.11.29	47	教諭
			藤本絢子		六段	S55. 8.19	45	主婦
			福田啓介	教士	七段	S52. 7.10	48	公務員
34	鳥取県	高岡英明	山中泰幹		五段	S50. 8. 6	50	会社員
			花田悠	錬士	六段	S58. 8.19	42	教員
			大岡満	教士	七段	S30. 8.14	70	会社員
35	島根県	船津なが子	日野和美		五段	S52. 5. 1	48	主婦
			梶谷旭生	錬士	六段	S51.12.15	48	会社員
			山口恵司	教士	七段	S54. 7. 6	46	警察職員
36	香川県	松崎哲雄	須藤雅明		五段	H 2. 7.31	35	会社員
			滝水優	錬士	六段	S29.11. 5	70	無職
			横井俊高	教士	七段	S50. 6.18	50	会社員

番号	都道府県	監督	選手	称号	段位	生年月日	年齢	職業
37	愛媛県	菊池達也	安永隆幸		五段	S28. 2.20	72	無職
			宇都本ゆかり	錬士	六段	S35.10. 3	64	主婦
			乗松壮志	教士	七段	S61. 7.11	39	理学療法士
38	高知県	亀井洋祐	木下尚		五段	H 3. 4.18	34	会社員
			亀井美和	錬士	六段	S50. 1. 6	50	主婦
			岩橋正貴	教士	七段	S55. 1.23	45	会社員
39	徳島県	福井勝	大石雅生		五段	S29. 3.18	71	自営業
			鎌田貴		六段	S51. 3.19	49	会社員
			内海直弥	錬士	七段	S56. 3.12	44	会社員
40	福岡県	和泉修二	松田武尊		五段	H 4. 6.22	33	会社員
			ジェームズ・ジャック	錬士	六段	H 2. 3.17	35	地方公務員
			井手烈太郎	錬士	七段	S55. 4. 8	45	公務員
41	佐賀県	神代昌明	白垣聖宣		五段	S49. 5. 5	51	会社員
			末次弘一	錬士	六段	S36. 7.22	64	無職
			山口秀夫	教士	七段	S20.10.17	79	無職
42	長崎県	高木志伸	中野武士		五段	S49. 4.23	51	看護師
			畑中健佑	錬士	六段	S60. 4.11	40	会社員
			宮崎大輔	教士	七段	S58. 2. 8	42	会社員
43	大分県	大石賢介	吉用直江		五段	S53. 1.10	47	会社員
			上野涉	錬士	六段	H 4. 3. 7	33	公務員
			古木治	錬士	七段	S54.11.19	45	会社員
44	熊本県	緒方憲司	岩崎彰廣		五段	H 3. 6. 7	34	会社員
			米村亮	錬士	六段	S61. 1.13	39	公務員
			塚本眞一	教士	七段	S51. 5.19	49	会社員
45	宮崎県	佐藤三郎	工藤祐也		五段	H 6. 4.28	31	会社員
			和田博文	錬士	六段	S44.11. 2	55	会社員
			三宅喬	教士	七段	S21. 5.13	79	無職
46	鹿児島県	青木千利子	松迫知広		五段	S59.11. 5	40	会社員
			野田典幸	錬士	六段	S46. 9.20	54	地方公務員
			小田原永策	錬士	七段	S53. 4. 8	47	団体職員
47	沖縄県	仲井間憲亮	與那嶺一真		五段	S40. 6.22	60	自営業
			中本正泰		六段	S34. 3.15	66	団体職員
			上原真理枝	錬士	七段	S31. 5.31	69	会社役員

# 個人演武出場者名簿

## 五 段

1	無双直伝英信流	溝田晴矢	神奈川県
2	夢想神伝流	高野郁美	茨城県
3	夢想神伝流	大内徳人	茨城県
4	無双直伝英信流	神英雄	埼玉県
5	夢想神伝流	柳谷研登	千葉県
6	夢想神伝流	小堀晃	群馬県
7	夢想神伝流	小笠原英三	宮城県
8	夢想神伝流	瀬尾由記美	広島県
9	夢想神伝流	水戸初枝	神奈川県
10	夢想神伝流	野地宏	神奈川県
11	夢想神伝流	高尾幸平	東京都
12	夢想神伝流	柳榮俊	千葉県
13	無双直伝英信流	土田雅俊	京都府
14	夢想神伝流	山下夏実	埼玉県
15	夢想神伝流	深田武夫	埼玉県
16	夢想神伝流	北村裕子	千葉県
17	夢想神伝流	星野邦拓	新潟県
18	夢想神伝流	横森洋一	山梨県
19	田宮流	鈴木洸太	神奈川県
20	無双直伝英信流	布村達	愛媛県
21	夢想神伝流	岡本由加利	神奈川県
22	夢想神伝流	高橋真由美	茨城県
23	夢想神伝流	上野哲夫	神奈川県
24	伯耆流	馬場肇	東京都
25	夢想神伝流	北田真規	千葉県
26	田宮流	飯塚一明樹	千葉県
27	夢想神伝流	本多節子	千葉県
28	無双直伝英信流	別所弘崇	兵庫県

29	夢想神伝流	岡部亮太郎	茨城県
30	田宮流	三沢千晶	神奈川県
31	夢想神伝流	高橋浩代	神奈川県
32	田宮流	櫻井清	神奈川県
33	夢想神伝流	兼広剛	山口県
34	夢想神伝流	池浦一葉	神奈川県
35	夢想神伝流	相馬順子	神奈川県
36	夢想神伝流	相馬健司	神奈川県
37	無双直伝英信流	村橋祐輝	岐阜県
38	夢想神伝流	新田正佳	神奈川県
39	伯耆流	山口翔	京都府
40	夢想神伝流	阿部英夫	東京都
41	夢想神伝流	神戸伸治	東京都
42	無双直伝英信流	坂本卓也	石川県
43	夢想神伝流	岡信一彦	東京都
44	夢想神伝流	谷山豪祐	茨城県
45	夢想神伝流	佐藤正芳	茨城県

## 六 段

46	夢想神伝流	塚本晋次	茨城県
47	夢想神伝流	森田明美	福岡県
48	無外流	新垣愛	東京都
49	夢想神伝流	佐藤逸郎	東京都
50	夢想神伝流	阿部孔一	茨城県
51	無双直伝英信流	藤原裕也	兵庫県
52	夢想神伝流	桜井隆士	茨城県
53	夢想神伝流	柴田哲夫	神奈川県
54	夢想神伝流	岡村雅弘	新潟県
55	夢想神伝流	能條文子	神奈川県
56	無双直伝英信流	中山直紀	兵庫県

57 夢想神伝流 服部 麻子 東京都  
58 夢想神伝流 山川 讓 栃木県

## 錬士六段

59 無双直伝英信流 筒井 康太 愛知県  
60 無双直伝英信流 齋藤 佳男 福井県  
61 夢想神伝流 佐生 裕子 神奈川県  
62 夢想神伝流 犬飼 惠梨香 宮城県  
63 夢想神伝流 石塚 裕明 宮城県  
64 夢想神伝流 鈴木 健一郎 神奈川県  
65 夢想神伝流 阪井 昭信 東京都  
66 無双直伝英信流 渡邊 啓二郎 京都府  
67 無双直伝英信流 七五三木 喬 群馬県  
68 夢想神伝流 伊東 千秋 東京都  
69 夢想神伝流 柴田 龍也 神奈川県  
70 夢想神伝流 松本 健一郎 千葉県  
71 夢想神伝流 松永 浩 千葉県  
72 夢想神伝流 徳永 美奈子 新潟県  
73 田宮流 渡瀬 研一 神奈川県  
74 無双直伝英信流 葛野 睦男 東京都  
75 無外流 石田 文夫 東京都  
76 夢想神伝流 久保 育子 福岡県  
77 夢想神伝流 佐生 誠司 神奈川県  
78 無双直伝英信流 出口 正人 埼玉県  
79 夢想神伝流 落合 祐介 神奈川県  
80 神刀流 平田 陽介 埼玉県  
81 無双直伝英信流 志甫 昌俊 富山県  
82 夢想神伝流 山田 哲也 東京都  
83 夢想神伝流 君島 直樹 千葉県  
84 夢想神伝流 園部 龍一 神奈川県

85 夢想神伝流 千葉 伸樹 茨城県  
86 夢想神伝流 串橋 功 東京都  
87 夢想神伝流 鈴木 和洋 千葉県  
88 夢想神伝流 久保寺 一浩 山梨県  
89 夢想神伝流 玉手 博子 埼玉県  
90 夢想神伝流 岡元 義人 埼玉県  
91 神刀流 平田 智恵子 埼玉県  
92 夢想神伝流 掛水 史朗 神奈川県  
93 夢想神伝流 堀江 勝大 東京都  
94 夢想神伝流 塩谷 紀子 富山県  
95 夢想神伝流 小野田 道子 新潟県  
96 夢想神伝流 砂川 伸一 栃木県  
97 夢想神伝流 小野 祝子 宮崎県  
98 夢想神伝流 佐藤 博 長野県  
99 田宮流 高柳 陽一 石川県  
100 夢想神伝流 佐伯 伊勢雄 福岡県  
101 無双直伝英信流 白坂 英永 大阪府  
102 無双直伝英信流 妹尾 義明 岡山県  
103 無双直伝英信流 今井 浩司 京都府  
104 夢想神伝流 雨宮 優子 神奈川県  
105 夢想神伝流 中山 貴世志 滋賀県  
106 夢想神伝流 大庭 良介 茨城県  
107 夢想神伝流 奎中 撰 東京都  
108 夢想神伝流 守屋 晋 神奈川県  
109 夢想神伝流 古屋 大樹 埼玉県  
110 無双直伝英信流 伊井 みどり 高知県  
111 田宮流 早川 浩二 神奈川県  
112 夢想神伝流 松本 翔太郎 埼玉県  
113 夢想神伝流 木村 圭祐 東京都  
114 夢想神伝流 酒井 裕子 千葉県

115 夢想神伝流 太田修司 東京都  
 116 夢想神伝流 松永あき子 静岡県  
 117 夢想神伝流 杉下英倫 新潟県  
 118 夢想神傳重信流 片山富美子 茨城県  
 119 夢想神伝流 阿部好弘 埼玉県  
 120 夢想神伝流 安生和之 東京都  
 121 夢想神伝流 鈴木明雄 山梨県  
 122 田宮流 西内和 神奈川県  
 123 無双直伝英信流 岸本慈代 京都府  
 124 田宮流 若林卓 神奈川県  
 125 夢想神伝流 戸井崎寛一 茨城県  
 126 無双直伝英信流 今川英幸 奈良県  
 127 夢想神伝流 諏訪栄 茨城県

## 錬士七段

128 無双直伝英信流 高橋智浩 京都府  
 129 夢想神伝流 石塚政弘 茨城県  
 130 夢想神伝流 中屋ひとみ 千葉県  
 131 夢想神伝流 山田美奈子 静岡県  
 132 夢想神伝流 矢沢賢一 長野県  
 133 夢想神伝流 小川武司 東京都  
 134 無外流 近藤治幸 和歌山県  
 135 無外流 中園陽子 東京都  
 136 夢想神伝流 酒井幹夫 東京都  
 137 夢想神伝流 卜部和夫 千葉県  
 138 夢想神伝流 鶴田正樹 山梨県  
 139 無双直伝英信流 及川美紀 岩手県  
 140 無外流 小澤裕花 東京都  
 141 無双直伝英信流 浅野匡弘 愛知県  
 142 夢想神伝流 市川廣美 栃木県

143 夢想神伝流 高野舞 新潟県  
 144 無双直伝英信流 山本智友理 静岡県  
 145 無双直伝英信流 松原英樹 高知県  
 146 夢想神伝流 石田重信 神奈川県  
 147 無双直伝英信流 近藤光明 愛知県  
 148 夢想神伝流 村井重之 東京都  
 149 無双直伝英信流 山崎さおり 高知県  
 150 水鷗流 池田育生 静岡県  
 151 夢想神伝流 竹田孝一 宮城県  
 152 田宮流 鈴木健二 神奈川県  
 153 無双直伝英信流 満壽良史 徳島県  
 154 夢想神伝流 幡野恵子 神奈川県  
 155 田宮流 河合聖 神奈川県  
 156 夢想神伝流 山中幹雄 千葉県  
 157 夢想神伝流 今西辰夫 東京都  
 158 夢想神伝流 越湖正道 東京都  
 159 夢想神伝流 彦田きよ子 東京都  
 160 夢想神伝流 今井博夫 新潟県  
 161 夢想神伝流 管野玉雄 東京都  
 162 夢想神伝流 佐藤恒雄 宮城県  
 163 夢想神伝流 堤寿彦 東京都  
 164 夢想神伝流 大竹讓 埼玉県

## 教士七段

165 夢想神伝流 石塚裕子 神奈川県  
 166 伯耆流 山本健之 鹿児島県  
 167 夢想神伝流 田中功一 長野県  
 168 無双直伝英信流 稲荷有子 神奈川県  
 169 夢想神伝流 斉木章 千葉県  
 170 夢想神伝流 瀬戸山浩一 神奈川県

171	無双直伝英信流	北川裕美子	石川県	201	夢想神伝流	丹澤孝之	山梨県
172	夢想神伝流	篠田知也	長野県	202	夢想神伝流	古澤泰弘	群馬県
173	無双直伝英信流	中野陵真	神奈川県	203	夢想神伝流	高根沢敏江	栃木県
174	夢想神伝流	中屋義孝	千葉県	204	夢想神伝流	松本省志	千葉県
175	無双直伝英信流	松井元	熊本県	205	夢想神伝流	大石賢介	大分県
176	無双直伝英信流	佐藤邦男	愛知県	206	夢想神伝流	大津明弘	神奈川県
177	夢想神伝流	綾部明一	神奈川県	207	夢想神伝流	羽田順一	東京都
178	無双直伝英信流	隠岐充啓	兵庫県	208	夢想神伝流	久住悟	栃木県
179	夢想神伝流	早瀬由美子	茨城県	209	伯耆流	矢部裕城	京都府
180	無双直伝英信流	清水芳明	埼玉県	210	夢想神伝流	中島浩	福岡県
181	無双直伝英信流	切田望	岩手県	211	田宮流	小島義哉	和歌山県
182	夢想神伝流	相馬良一	栃木県	212	夢想神伝流	須田美佐江	埼玉県
183	夢想神伝流	古田規子	新潟県	213	夢想神伝流	片野修	福島県
184	夢想神伝流	目黒康幸	新潟県	214	夢想神伝流	来栖利枝	茨城県
185	夢想神伝流	大吉和之	神奈川県	215	夢想神伝流	鳥越啓隆	茨城県
186	夢想神伝流	川口聡	新潟県	216	夢想神伝流	津田勝	山梨県
187	夢想神伝流	深井宏	東京都	217	夢想神伝流	平岡裕樹	神奈川県
188	夢想神伝流	日下りつ子	東京都	218	夢想神伝流	鈴木順子	東京都
189	夢想神伝流	山田耕	東京都	219	夢想神伝流	橋本久子	東京都
190	夢想神伝流	大森健一郎	埼玉県	220	夢想神伝流	友国敬三	東京都
191	夢想神伝流	廣房憲治	福岡県	221	夢想神伝流	半谷一芳	千葉県
192	夢想神伝流	船津なが子	島根県	222	夢想神伝流	須永昌宏	神奈川県
193	夢想神伝流	石坂勲	東京都	223	夢想神伝流	佐藤将傑	宮城県
194	夢想神伝流	北原靖久	長野県	224	無外流	黒木教夫	大阪府
195	夢想神伝流	藤村敬一郎	埼玉県	225	夢想神伝流	多田羊一	神奈川県
196	夢想神伝流	畠信代	神奈川県	226	夢想神伝流	津村久美	福岡県
197	無双直伝英信流	木阪順子	岡山県	227	夢想神伝流	岩井田朱美	東京都
198	無双直伝英信流	中島晋吾	大阪府	228	夢想神伝流	古本庸介	東京都
199	夢想神伝流	山根伸行	栃木県	229	夢想神伝流	鈴木一広	静岡県
200	夢想神伝流	大西恵	新潟県	230	夢想神伝流	足立隆宏	北海道

231	夢想神伝流	宗像純子	北海道	261	無双直伝英信流	垣樋昭夫	大阪府
232	無双直伝英信流	尾原文子	高知県	262	無双直伝英信流	福井勝	徳島県
233	夢想神伝流	須永良子	神奈川県	263	夢想神伝流	金子和臣	埼玉県
234	夢想神伝流	泉水佑晃	神奈川県	264	夢想神伝流	和泉修二	福岡県
235	夢想神伝流	西田忠正	鹿児島県	265	無双直伝英信流	森田栄津	三重県
236	無双直伝英信流	岸本卓	京都府	266	無双直伝英信流	石原恵美子	岡山県
237	夢想神伝流	長谷川悦子	北海道	267	夢想神伝流	三浦由紀夫	岩手県
238	無外流	佐久間健	東京都	268	夢想神伝流	滝上三喜子	東京都
239	夢想神伝流	武井繁明	東京都	269	夢想神伝流	柏原啓壮	広島県
240	夢想神伝流	矢澤夏女	岐阜県	270	夢想神伝流	渡辺尚久	新潟県
241	夢想神伝流	佐野静枝	千葉県	271	夢想神伝流	平舘勝紘	東京都
242	夢想神伝流	平子清	千葉県	272	夢想神伝流	渡辺守利	埼玉県
243	夢想神伝流	小川忠彦	山梨県	273	無外流	大野吉紀	東京都
244	無双直伝英信流	綿谷尚久	大阪府	274	夢想神伝流	関根康幸	東京都
245	夢想神伝流	山中一馬	山口県	275	夢想神伝流	長谷川浩一	神奈川県
246	夢想神伝流	鬼久保信夫	東京都	276	夢想神伝流	竹内迪子	神奈川県
247	無双直伝英信流	太田富美江	愛知県	277	夢想神伝流	山口隆一	埼玉県
248	無双直伝英信流	作田剛也	石川県	278	夢想神伝流	鴨志田修	埼玉県
249	無双直伝英信流	西村卓男	高知県	279	無双直伝英信流	松崎哲雄	香川県
250	夢想神伝流	桜井伊津子	埼玉県	280	夢想神傳重信流	榊谷加代子	和歌山県
251	夢想神伝流	渡辺千代子	栃木県	281	夢想神伝流	高木得二	東京都
252	無双直伝英信流	齊藤宏晶	香川県	282	夢想神伝流	島博範	東京都
253	夢想神伝流	橋本政美	東京都	283	夢想神伝流	高橋仁	千葉県
254	夢想神伝流	三浦加容子	岩手県	284	夢想神傳重信流	篠原武司	茨城県
255	夢想神伝流	塚本哲也	茨城県	285	伯耆流	有若茂	東京都
256	無双直伝英信流	山田修	愛知県	286	無外流	喜田忠男	富山県
257	夢想神伝流	土佐隆幸	栃木県	287	夢想神伝流	永田義治	熊本県
258	夢想神伝流	若林正美	神奈川県	288	夢想神伝流	吉澤菊夫	東京都
259	夢想神伝流	富士川裕司	神奈川県	289	無双直伝英信流	中島苑子	愛知県
260	夢想神伝流	額賀正次	東京都	290	田宮流	小野信義	神奈川県

291 無 外 流 長 澤 秀 明 大阪府  
 292 夢 想 神 伝 流 井 手 緩 子 広島県  
 293 夢 想 神 伝 流 渡 辺 幸 夫 埼玉県  
 294 夢 想 神 伝 流 平 本 叡 正 東京都

## 教士八段

295 夢 想 神 伝 流 島 村 信 之 茨城県  
 296 無 双 直 伝 英 信 流 西 川 佳 徳 京都府  
 297 夢 想 神 伝 流 石 井 貴 和 茨城県  
 298 無 双 直 伝 英 信 流 浅 岡 恵 美 富山県  
 299 夢 想 神 伝 流 川 瀬 毅 千葉県  
 300 夢 想 神 伝 流 池 田 敏 克 東京都  
 301 無 双 直 伝 英 信 流 藤 原 孝 樹 兵庫県  
 302 夢 想 神 伝 流 萩 原 康 山梨県  
 303 夢 想 神 伝 流 金 山 富 子 宮崎県  
 304 夢 想 神 伝 流 宮 原 浩 義 長野県  
 305 夢 想 神 伝 流 木 村 正 幸 栃木県  
 306 夢 想 神 伝 流 佐 藤 三 郎 宮崎県  
 307 夢 想 神 伝 流 小 川 内 泰 生 福岡県  
 308 夢 想 神 伝 流 布 目 大 剛 富山県  
 309 夢 想 神 伝 流 滝 澤 恒 徳 長野県  
 310 夢 想 神 伝 流 笠 原 宏 一 北海道  
 311 夢 想 神 伝 流 中 川 佳 洋 山形県  
 312 夢 想 神 伝 流 馬 場 清 治 福岡県  
 313 無 双 直 伝 英 信 流 直 原 徳 賢 岡山県  
 314 無 双 直 伝 英 信 流 菊 池 達 也 愛媛県  
 315 無 双 直 伝 英 信 流 久 木 孝 夫 三重県  
 316 無 双 直 伝 英 信 流 山 崎 卓 司 静岡県  
 317 夢 想 神 伝 流 小 野 順 岩手県  
 318 夢 想 神 伝 流 是 枝 幸 也 鹿児島県

319 夢 想 神 伝 流 志 賀 正 光 福島県  
 320 田 宮 流 庄 子 都代子 宮城県  
 321 夢 想 神 伝 流 千 田 信 治 秋田県  
 322 無 双 直 伝 英 信 流 亀 井 洋 祐 高知県  
 323 無 双 直 伝 英 信 流 宇 都 宮 聡 愛媛県  
 324 夢 想 神 傳 重 信 流 白 井 慶 子 兵庫県  
 325 無 双 直 伝 英 信 流 岡 嶋 聡 京都府  
 326 夢 想 神 伝 流 横 山 和 日 光 長野県  
 327 無 双 直 伝 英 信 流 椎 屋 正 文 兵庫県  
 328 夢 想 神 伝 流 関 展 秀 茨城県  
 329 水 鷗 流 青 木 秀 澄 静岡県  
 330 無 双 直 伝 英 信 流 丸 岡 昭 仁 高知県  
 331 夢 想 神 伝 流 仲 井 間 憲 亮 沖縄県  
 332 無 双 直 伝 英 信 流 本 郷 雅 昭 大阪府  
 333 夢 想 神 伝 流 広 瀬 美 智 代 栃木県  
 334 夢 想 神 傳 重 信 流 川 路 俊 博 福岡県  
 335 夢 想 神 伝 流 糸 田 孝 博 東京都  
 336 水 鷗 流 勝 瀬 文 孝 静岡県  
 337 夢 想 神 伝 流 小 宮 山 克 己 埼玉県  
 338 夢 想 神 伝 流 森 島 一 機 神奈川県  
 339 新 陰 流 木ノ本 みゆき 愛知県  
 340 無 双 直 伝 英 信 流 高 松 右 門 大分県  
 341 無 双 直 伝 英 信 流 國 方 孝 之 福岡県  
 342 夢 想 神 伝 流 松 本 保 典 埼玉県  
 343 夢 想 神 伝 流 伊 藤 政 敏 茨城県  
 344 夢 想 神 伝 流 山 田 博 千葉県  
 345 夢 想 神 伝 流 金 成 利 松 福島県  
 346 夢 想 神 伝 流 小 野 澤 隆 一 埼玉県  
 347 夢 想 神 伝 流 小 堀 康 之 群馬県  
 348 無 双 直 伝 英 信 流 松 本 哲 兵庫県

349 夢想神伝流 鈴木清和 山形県  
 350 夢想神伝流 参川憲昭 岐阜県  
 351 無双直伝英信流 畠中伸一 高知県  
 352 無双直伝英信流 長谷川善久 愛知県  
 353 夢想神伝流 中西英樹 神奈川県  
 354 伯耆流 山田源士 京都府  
 355 夢想神伝流 仲田昌司 神奈川県  
 356 無双直伝英信流 小野一夫 兵庫県  
 357 夢想神伝流 青木千利子 鹿児島県  
 358 夢想神伝流 與島宏 千葉県  
 359 夢想神伝流 金田和久 東京都  
 360 無双直伝英信流 香村茂 岐阜県  
 361 無外流 井上佳三 和歌山県  
 362 無双直伝英信流 瀧順一 愛知県  
 363 夢想神伝流 古市典雄 神奈川県  
 364 無双直伝英信流 大下政一 兵庫県  
 365 夢想神伝流 平野政弘 茨城県  
 366 新陰流 水野隆 愛知県  
 367 夢想神伝流 森重鎮男 山口県  
 368 夢想神伝流 伊藤知治 東京都  
 369 無双直伝英信流 大群和史 熊本県  
 370 無双直伝英信流 服部倭 三重県  
 371 夢想神傳重信流 福原康晴 兵庫県

## 範士八段

372 無双直伝英信流 山洪数則 岡山県  
 373 夢想神伝流 小田信秋 福岡県  
 374 夢想神伝流 川村勝幸 北海道

375 無双直伝英信流 松田忠男 高知県  
 376 無双直伝英信流 坂本憲一 徳島県  
 377 夢想神傳重信流 無津呂弘之 大阪府  
 378 無外流 伊藤繁男 東京都  
 379 無双直伝英信流 石田純士 秋田県  
 380 夢想神伝流 山崎明正 茨城県  
 381 無双直伝英信流 畠中篤美 東京都  
 382 夢想神伝流 佐藤忍 埼玉県  
 383 夢想神伝流 品田峯雄 新潟県  
 384 夢想神伝流 原田一廣 山形県  
 385 無双直伝英信流 光行良一 大阪府  
 386 夢想神伝流 佐々木幹彦 宮城県  
 387 無双直伝英信流 木村幸比古 京都府  
 388 無双直伝英信流 佐藤四十一 岡山県  
 389 夢想神伝流 横田清隆 北海道  
 390 夢想神伝流 立野忠男 茨城県  
 391 夢想神伝流 小笠原正幸 山形県  
 392 夢想神伝流 久保正男 神奈川県  
 393 無双直伝英信流 森田忠彦 京都府  
 394 夢想神伝流 小田原隆義 鹿児島県  
 395 夢想神伝流 井手友太 福岡県  
 396 夢想神伝流 上國料修一 鹿児島県  
 397 無双直伝英信流 東義信 大分県  
 398 夢想神伝流 草間純市 新潟県  
 399 無双直伝英信流 三谷昭雄 高知県  
 400 夢想神伝流 小林忠雄 茨城県

# 全日本居合道大会栄光の記録

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
<b>第 1 回</b> (昭和41年11月3日) <b>大阪府</b> 大阪市立修道館	一位 大阪府 二位 茨城県 三位 岡山県	一位 山 沢 保 雄 二位 木 村 昌 二 三位 大 祢 一 郎	(岡山県) (大阪府) (茨城県)
<b>第 2 回</b> (昭和42年9月10日) <b>東京都</b> 日本武道館	一位 東京都 二位 大分県 三位 高知県	一位 田 中 實 二位 林 武 道 三位 佐 川 博 男	(東京都) (大分県) (東京都)
<b>第 3 回</b> (昭和43年10月13日) <b>岐阜県</b> 大垣スポーツセンター	一位 岐阜県 二位 山口県 三位 東京都	一位 富ヶ原 富 義 二位 森 十 郎 三位 佐々木 一 郎	(山口県) (岐阜県) (岐阜県)
<b>第 4 回</b> (昭和44年10月5日) <b>山口県</b> 山口県立体育館	一位 山口県 二位 岡山県 三位 大分県	一位 富ヶ原 富 義 二位 塩 川 成 照 三位 山 沢 吉 数	(山口県) (山口県) (岡山県)
<b>第 5 回</b> (昭和45年11月3日) <b>大阪府</b> 大阪市立修道館	一位 岡山県 二位 東京都 三位 神奈川県	一位 田 中 實 二位 大 祢 一 郎 三位 山 沢 吉 数	(東京都) (茨城県) (岡山県)
<b>第 6 回</b> (昭和46年11月7日) <b>香川県</b> 香川県立体育館	一位 香川県 二位 山口県 三位 岡山県	七段 一位 鈴 木 庸 介 二位 草 間 昭 盛 六段 一位 森 川 竜 一 二位 小 林 忠 雄 五段 一位 河 口 俊 彦 二位 友 宗 明 生	(東京都) (新潟県) (香川県) (茨城県) (山口県) (大阪府)
<b>第 7 回</b> (昭和47年9月3日) <b>東京都</b> 目黒区体育館	一位 広島県 二位 東京都 三位 山口県	七段 一位 佐 川 博 男 二位 石 堂 定 太 郎 六段 一位 河 口 俊 彦 二位 中 西 一 貢 五段 一位 石 垣 幸 一 二位 牧 村 幸 男	(東京都) (神奈川県) (山口県) (広島県) (東京都) (広島県)
<b>第 8 回</b> (昭和48年9月15日) <b>北海道</b> 札幌市中央体育館	一位 山口県 二位 大分県 三位 東京都	七段 一位 富ヶ原 富 義 二位 古 川 健 一 六段 一位 藤 原 貴 志 二位 河 口 俊 彦 五段 一位 後 藤 政 利 二位 上 田 治 治	(山口県) (東京都) (大分県) (山口県) (大分県) (大阪府)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
<b>第 9 回</b> (昭和49年11月3日) <b>静岡県</b> 静岡市民体育館	一位 大分県 二位 東京都 三位 静岡県	七段 一位 山 下 正 光 二位 遠 田 美 穂 六段 一位 高 山 志 孝 二位 藤 原 貴 政 五段 一位 後 氏 藤 原 俊 二位	(福 岡 県) (大 分 県) (東 京 都) (大 分 県) (大 分 県) (高 知 県)
<b>第 10 回</b> (昭和50年11月3日) <b>大分県</b> 別府市立別府商業高等学校体育館	一位 大阪府 二位 香川県 三位 北海道	七段 一位 香 西 好 雄 二位 山 澁 保 雄 六段 一位 山 奥 片 田 富 蔵 二位 奥 片 貝 三 保 元 五段 一位 七 五 三 掛 保 夫 二位 関	(香 川 県) (岡 山 県) (北 海 道) (宮 崎 県) (神 奈 川 県) (茨 城 県)
<b>第 11 回</b> (昭和51年10月31日) <b>福島県</b> 福島市霞町福島体育館	一位 山口県 二位 鹿児島県 三位 東京都	七段 一位 野 田 亨 二位 瀬 戸 口 五 郎 六段 一位 加 藤 岩 孝 二位 河 口 文 彦 二位 佐 伯 俊 孝 五段 一位 山 本 晴 治 二位	(高 知 県) (鹿 児 島 県) (福 島 県) (山 口 県) (山 口 県) (広 島 県)
<b>第 12 回</b> (昭和52年10月30日) <b>広島県</b> 宮島町宮島中学校体育館	一位 大分県 二位 広島県 三位 愛媛県	七段 一位 三 浦 正 雄 二位 谷 村 文 直 六段 一位 加 藤 文 孝 二位 後 藤 政 治 五段 一位 山 本 治 人 二位 青 木 彦	(岩 手 県) (愛 媛 県) (福 島 県) (大 分 県) (広 島 県) (大 分 県)
<b>第 13 回</b> (昭和53年10月29日) <b>鹿児島県</b> 鹿児島県立体育館	一位 鹿児島県 二位 山口県 三位 神奈川県	七段 一位 山 下 貞 利 二位 国 田 一 夫 六段 一位 上 国 料 修 一 二位 七 五 三 掛 保 夫 五段 一位 佐 伯 孝 晴 二位 春 名 松 男	(福 岡 県) (山 口 県) (鹿 児 島 県) (神 奈 川 県) (山 口 県) (岡 山 県)
<b>第 14 回</b> (昭和54年10月28日) <b>神奈川県</b> 箱根小涌園グリーンパレス体育館	一位 神奈川県 二位 山口県 三位 広島県	七段 一位 石 堂 倭 文 二位 国 井 手 克 一 六段 一位 井 佐 伯 彦 彦 二位 佐 畠 山 耕 晴 五段 一位 畠 笹 春 吉 二位	(神 奈 川 県) (山 口 県) (広 島 県) (山 口 県) (神 奈 川 県) (大 阪 府)
<b>第 15 回</b> (昭和55年10月26日) <b>愛媛県</b> 愛媛県総合運動公園体育館	一位 愛媛県 二位 山口県 三位 大阪府	七段 一位 国 田 一 直 二位 谷 西 伯 孝 六段 一位 佐 宇 都 宮 松 二位 佐 宇 都 宮 名 毅 五段 一位 宇 春 名 松 男 二位	(山 口 県) (愛 媛 県) (愛 媛 県) (山 口 県) (愛 媛 県) (岡 山 県)
<b>第 16 回</b> (昭和56年10月25日) <b>茨城県</b> 東町運動公園体育館	一位 茨城県 二位 山口県 三位 神奈川県	七段 一位 小 林 忠 雄 二位 国 関 田 一 六段 一位 関 井 手 克 弘 二位 井 宮 中 田 彦 五段 一位 中 田 幸 孝 二位	(茨 城 県) (山 口 県) (茨 城 県) (広 島 県) (茨 城 県) (山 口 県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
<b>第 17 回</b> (昭和57年10月24日) <b>福岡県</b> 福岡市民体育館	一位 山口県 二位 福岡県 三位 岡山県	七段 一位 波奥 止田 成富 徳蔵 二位 佐藤 田藤 四十四 一 六段 一位 中 村 和 孝 二位 笹 垣 春 美 五段 一位 二位	(福岡県) (北海道) (岡山県) (東京都) (山口県) (大阪府)
<b>第 18 回</b> (昭和58年8月28日) <b>北海道</b> 道立札幌中島体育センター別館	一位 北海道 二位 山口県 三位 神奈川県	七段 一位 奥井 田手 富克 藏彦 二位 井 山 耕 吉 六段 一位 柳 山 励 一 二位 中 沢 八 孝 五段 一位 坂 垣 江 二位	(北海道) (広島県) (神奈川県) (福島県) (山口県) (東京都)
<b>第 19 回</b> (昭和59年10月7日) <b>山口県</b> 山口県スポーツ文化センター	一位 山口県 二位 広島県 三位 大阪府	七段 一位 井石 手堂 克彦 二位 中 垣 倭 文 六段 一位 好 永 宏 孝 二位 塩 満 秀 郎 五段 一位 川 西 夫 男 二位	(広島県) (神奈川県) (山口県) (高知県) (山口県) (大阪府)
<b>第 20 回</b> (昭和60年10月6日) <b>沖縄県</b> 沖縄市営体育館	一位 沖縄県 二位 山口県 三位 東京都	七段 一位 河波 口止 俊彦 二位 波 仲 井 間 成 徳 六段 一位 中 垣 孝 二位 甲 斐 田 英 二 五段 一位 前 和	(山口県) (福岡県) (沖縄県) (山口県) (宮崎県) (愛知県)
<b>第 21 回</b> (昭和61年10月26日) <b>新潟県</b> 新潟市体育館	一位 新潟県 二位 東京都 三位 山口県	七段 一位 三谷 昭雄 二位 佐藤 藤 四 十 一 六段 一位 草 間 草 一 二位 塩 満 秀 夫 五段 一位 石 塚 敏 郎 二位 金 田 久	(高知県) (岡山県) (新潟県) (山口県) (東京都)
<b>第 22 回</b> (昭和62年10月4日) <b>高知県</b> 県立春日野総合運動公園体育館	一位 高知県 二位 岡山県 三位 東京都	七段 一位 三井 谷 昭雄 二位 野 手 克 彦 六段 一位 春 島 信 彦 二位 春 名 松 男 五段 一位 松 田 忠 男 二位 金 田 久	(高知県) (広島県) (高知県) (岡山県) (高知県) (東京都)
<b>第 23 回</b> (昭和63年10月9日) <b>大阪府</b> 大阪府立体育館	一位 大阪府 二位 山口県 三位 神奈川県	七段 一位 井春 手名 克彦 二位 東 名 松 末 男 六段 一位 塩 口 秀 治 二位 金 満 田 夫 五段 一位 本 郷 久 昭 二位	(広島県) (岡山県) (大阪府) (山口県) (東京都) (大阪府)
<b>第 24 回</b> (平成元年10月15日) <b>愛知県</b> 名古屋市露橋スポーツセンター	一位 東京都 二位 鹿児島県 三位 岡山県	七段 一位 春三 名谷 松男 二位 金 田 昭 久 六段 一位 前 田 利 和 二位 桑 田 正 幸 五段 一位 是 枝 悟 也 二位	(岡山県) (高知県) (東京都) (愛知県) (東京都) (鹿児島県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
第25回 (平成2年10月14日) 東京都 東京武道館	一位 東京都 二位 山口県 三位 鹿児島県	七段 一位 副島 學 二位 佐藤 四十 六段 一位 金田 和 二位 宇佐川 一 五段 一位 高原 木田 信一 二位	(東京都) (岡山県) (東京都) (山口県) (山口県) (山形県)
第26回 (平成3年10月13日) 宮城県 仙台市体育館	一位 東京都 二位 宮城県 三位 神奈川県	七段 一位 鈴木 木 佐 三 二位 柳澤 田 励 一 六段 一位 金平 野 和 久 二位 桑田 野 政 美 五段 一位 桑田 野 正 悟 二位 佐々木 幹 彦	(宮城県) (福島県) (東京都) (神奈川県) (東京都) (宮城県)
第27回 (平成4年10月18日) 東京都 東京武道館	一位 東京都 二位 神奈川県 三位 福岡県	七段 一位 吉川 亀 二位 平野 美 六段 一位 桑田 悟 二位 横田 隆 五段 一位 小川 生 二位 石内 井 澄	(東京都) (神奈川県) (東京都) (北海道) (福岡県) (大分県)
第28回 (平成5年10月31日) 福岡県 九電記念体育館	一位 福岡県 二位 神奈川県 三位 岡山県	七段 一位 井手 友 太 二位 春名 松 男 六段 一位 桑田 江 正 悟 二位 堀江 内 征 泰 五段 一位 小川 島 一 生 二位 森	(福岡県) (岡山県) (東京都) (福岡県) (福岡県) (神奈川県)
第29回 (平成6年10月30日) 埼玉県 秩父市文化体育センター	一位 東京都 二位 福岡県 三位 埼玉県	七段 一位 金田 和 久 二位 平野 田 政 弘 六段 一位 桑田 田 正 悟 二位 横田 田 清 隆 五段 一位 小川 内 泰 生 二位 佐藤 藤 信 一	(東京都) (茨城県) (東京都) (北海道) (福岡県) (宮城県)
第30回 (平成7年10月22日) 熊本県 熊本市総合体育館	一位 熊本県 二位 新潟県 三位 神奈川県	七段 一位 草間 啞 吉 二位 大谷 群 史 六段 一位 石井 文 男 二位 石木 井 文 澄 五段 一位 森村 久 年 二位 森 島 一 機	(新潟県) (熊本県) (高知県) (大分県) (熊本県) (神奈川県)
第31回 (平成8年10月20日) 石川県 松任総合運動公園文化体育館	一位 東京都 二位 神奈川県 三位 石川県	七段 一位 金田 和 久 二位 平野 田 政 美 六段 一位 小池 保 孝 二位 久市 川 純 一 五段 一位 中嶋 英 学 二位	(東京都) (神奈川県) (大阪府) (大分県) (東京都) (宮城県)
第32回 (平成9年10月19日) 鹿児島県 鹿児島アリーナ	一位 鹿児島県 二位 東京都 三位 神奈川県	七段 一位 金中 田 和 久 二位 是枝 村 正 人 六段 一位 小川 内 幸 泰 二位 乘松 道 信 五段 一位 島村 信 夫 二位	(東京都) (石川県) (鹿児島県) (福岡県) (愛媛県) (茨城県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
<b>第33回</b> (平成10年10月17日) <b>広島県</b> 広島県立総合体育館	一位 広島県 二位 東京都 三位 北海道	七段 一位 金井 田手 和友 久太 二位 国森 方孝 孝之 太之彦 六段 一位 森市 田川 忠 啓 二位 柏原 川原 啓 学 五段 一位 二位	(東京都) (福岡県) (広島県) (東京都) (東京都) (広島県)
<b>第34回</b> (平成11年10月23日) <b>山形県</b> 山形県総合運動公園体育館	一位 山形県 二位 東京都 三位 福岡県	七段 一位 原井 田手 一友 廣太 二位 井鈴 手木 友清 太和 六段 一位 森関 木田 忠展 彦 二位 鈴関 木 展 秀 五段 一位 二位	(山形県) (福岡県) (山形県) (東京都) (茨城県) (山形県)
<b>第35回</b> (平成12年10月21日) <b>大分県</b> 大分県立総合体育館	一位 大分県 二位 神奈川県 三位 福岡県	七段 一位 久井 保手 純友 一太 二位 井小 坂手 友隆 一郎 六段 一位 森村 島木 隆一 機 二位 村島 木田 一 志 五段 一位 二位	(大分県) (福岡県) (大分県) (神奈川県) (北海道) (山梨県)
<b>第36回</b> (平成13年10月20日) <b>山梨県</b> 小瀬スポーツ公園武道館	一位 山梨県 二位 茨城県 三位 大分県	七段 一位 津東 金口 政末 雄治 二位 小坂 口坂 末隆 一郎 六段 一位 森本 坂本 隆一 世 二位 島関 本 恒秀 男 五段 一位 二位	(山梨県) (大阪府) (大分県) (高知県) (山梨県) (茨城県)
<b>第37回</b> (平成14年10月19日) <b>大阪府</b> 大阪府中央体育館	一位 大阪府 二位 神奈川県 三位 大分県	七段 一位 東高 口野 末一 治郎 二位 森島 野島 一 機 六段 一位 小坂 坂田 隆一 郎 二位 野中 村 克 哉 五段 一位 二位	(大阪府) (大阪府) (大阪府) (大阪府) (大阪府) (大阪府)
<b>第38回</b> (平成15年10月18日) <b>埼玉県</b> 秩父市文化体育センター	一位 埼玉県 二位 大分県 三位 鹿児島県	七段 一位 小野 澤野 隆一 一郎 二位 高宮 野山 一 克 六段 一位 小宮 坂川 隆一 郎 二位 小柳 川本 一 淳 五段 一位 二位	(埼玉県) (大分県) (埼玉県) (大分県) (埼玉県) (大阪府)
<b>第39回</b> (平成16年10月16日) <b>宮崎県</b> 宮崎県武道館	一位 宮崎県 二位 埼玉県 三位 兵庫県	七段 一位 片光 貝行 知良 明一 二位 鈴木 行木 良保 一邦 六段 一位 小宮 山木 保克 邦 二位 小宮 山村 克 達 五段 一位 二位	(宮崎県) (大阪府) (宮崎県) (宮崎県) (宮崎県) (宮崎県)
<b>第40回</b> (平成17年10月15日) <b>千葉県</b> 千葉ポートアリーナ	一位 千葉県 二位 埼玉県 三位 神奈川県	七段 一位 與森 島島 一 宏 二位 秋葉 島葉 一 広 六段 一位 関川 瀬野 展 機 二位 川西 野 展 行 五段 一位 二位	(千葉県) (神奈川県) (千葉県) (茨城県) (千葉県) (千葉県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
<b>第41回</b> (平成18年10月21日) <b>北海道</b> 北海道立総合体育センター	一位 千葉県 二位 北海道 三位 神奈川県	七段 一位 與島 宏機 二位 森島 秀司 六段 一位 関山 一展 二位 崎野 卓 五段 一位 山崎 耕 二位 古野 毅一	(千葉県) (神奈川県) (茨城県) (静岡県) (千葉県) (北海道)
<b>第42回</b> (平成19年10月20日) <b>岡山県</b> 岡山県体育館桃太郎アリーナ	一位 岡山県 二位 神奈川県 三位 千葉県	七段 一位 山森 数一 二位 森菊 則機 六段 一位 菊秋 貴行 二位 秋原 渡一 五段 一位 原笠 宏	(岡山県) (神奈川県) (岡山県) (千葉県) (神奈川県) (北海道)
<b>第43回</b> (平成20年10月25日) <b>宮城県</b> 仙台市体育館	一位 宮城県 二位 千葉県 三位 静岡県	七段 一位 佐々木 幹彦 二位 秋山 行司 六段 一位 山崎 徹 二位 赤塔 祐正 五段 一位 広瀬 正憲 二位 氏平	(宮城県) (千葉県) (静岡県) (宮城県) (長崎県) (千葉県)
<b>第44回</b> (平成21年10月24日) <b>長崎県</b> 島原復興アリーナ	一位 長崎県 二位 神奈川県 三位 新潟県	七段 一位 森島 機博 二位 月見 司 六段 一位 山崎 伸祐 二位 高木 之 五段 一位 高瀬 恒 二位 今井	(神奈川県) (長崎県) (静岡県) (長崎県) (長崎県) (新潟県)
<b>第45回</b> (平成22年10月23日) <b>新潟県</b> 新潟市東総合スポーツセンター	一位 新潟県 二位 神奈川県 三位 千葉県	七段 一位 品田 峯雄 二位 森島 機吾 六段 一位 世利 慎 二位 原田 恒 五段 一位 今井 之誠 二位 岡安	(新潟県) (神奈川県) (福岡県) (神奈川県) (新潟県) (岡山県)
<b>第46回</b> (平成23年10月22日) <b>愛媛県</b> 愛媛県武道館	一位 愛媛県 二位 神奈川県 三位 埼玉県	七段 一位 菊池 達也 二位 山崎 卓司 六段 一位 宇都宮 聡 二位 原田 渡 五段 一位 原松 志樹 二位 乘平 壮裕	(愛媛県) (静岡県) (愛媛県) (神奈川県) (愛媛県) (神奈川県)
<b>第47回</b> (平成24年10月20日) <b>静岡県</b> 静岡県武道館	一位 静岡県 二位 福岡県 三位 新潟県	七段 一位 山崎 卓司 二位 小坂 隆一郎 六段 一位 松原 武人 二位 原下 渡 五段 一位 原大 和 二位 井西 伸太郎 井手 烈	(静岡県) (大分県) (静岡県) (神奈川県) (新潟県) (福岡県)
<b>第48回</b> (平成25年10月12日) <b>大分県</b> べっぷアリーナ (別府市総合体育館)	一位 大分県 二位 神奈川県 三位 福島県	七段 一位 小坂 隆一郎 二位 関原 秀 六段 一位 原大 渡 二位 原大 介 五段 一位 大平 和志 二位 乗松 友壮	(大分県) (茨城県) (神奈川県) (大分県) (大分県) (愛媛県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
<b>第49回</b> (平成26年10月25日) <b>福島県</b> あづま総合運動公園 (県営あづま総合体育館)	一位 福島県 二位 福岡県 三位 東京都	七段 一位 井上 貴宏 二位 馬場 清治 六段 一位 塩見 俊夫 二位 大西 和聡 五段 一位 佐久間 烈 二位 井手 太郎	(福島県) (福岡県) (福島県) (新潟県) (福島県) (福岡県)
<b>第50回</b> (平成27年10月17日) <b>福岡県</b> アクシオン福岡	一位 福岡県 二位 東京都 三位 神奈川県	七段 一位 馬場 清治 二位 宇宮 聡輝 六段 一位 末次 澄 二位 吉田 学 五段 一位 井手 真 二位 山田 太郎	(福岡県) (愛媛県) (福岡県) (東京都) (福岡県) (東京都)
<b>第51回</b> (平成28年10月22日) <b>東京都</b> 東京武道館	一位 東京都 二位 神奈川県 三位 京都府	七段 一位 桑田 孝博 二位 原田 渡澄 六段 一位 吉田 真 二位 プライヤー・ボウ学 五段 一位 山田 学 二位 石橋 剛	(東京都) (神奈川県) (東京都) (京都府) (東京都) (京都府)
<b>第52回</b> (平成29年10月21日) <b>広島県</b> 広島サンプラザ	一位 広島県 二位 新潟県 三位 神奈川県	七段 一位 宮脇 誠吾 二位 原田 志 六段 一位 乘松 壮 二位 大西 大 五段 一位 大草 浩 二位 戒能 介幸	(広島県) (神奈川県) (愛媛県) (新潟県) (新潟県) (広島県)
<b>第53回</b> (平成30年10月20日) <b>茨城県</b> 茨城県武道館	一位 茨城県 二位 神奈川県 三位 東京都 三位 高知県 三位 福岡県	七段 一位 関野 展秀 二位 宇都宮 聡真 六段 一位 中野 陵 二位 相馬 良一 五段 一位 相安 藤本 二位 山本 希亮	(茨城県) (愛媛県) (神奈川県) (栃木県) (香川県) (静岡県)
<b>第54回</b> (2019年10月19日) <b>高知県</b> 高知県民体育館	一位 高知県 二位 新潟県 三位 東京都	七段 一位 丸岡 昭仁 二位 宇宮 聡平 六段 一位 圓口 貴 二位 岩橋 正 五段 一位 亀井 美 二位 小 山 聖二	(高知県) (愛媛県) (東京都) (高知県) (高知県) (埼玉県)
<b>第55回</b> (令和2年10月17日) <b>石川県</b> いしかわ総合スポーツセンター	新型コロナウイルス感染症拡大の為中止		
<b>第56回</b> (令和3年10月9日) <b>東京都</b> 東京武道館	一位 神奈川県 二位 新潟県 三位 東京都	七段 一位 大西 伸和 二位 吉野 真 六段 一位 中野 稜 二位 草間 大 五段 一位 田山 伸 二位 山本 介 二位 山本 明 二位 山本 亮	(新潟県) (東京都) (神奈川県) (新潟県) (東京都) (静岡県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
<b>第 57 回</b> (令和 4 年 10 月 8 日) <b>東京都</b> <b>東京武道館</b>	一位 東京都 二位 千葉県 三位 新潟県	七段 一位 原田 渡 二位 浅岡 美 六段 一位 草間 介 二位 井手 太 五段 一位 田中 烈 二位 大野 直	(神奈川県) (富山県) (新潟県) (福岡県) (東京都) (千葉県)
<b>第 58 回</b> (令和 5 年 10 月 21 日) <b>東京都</b> <b>東京武道館</b>	一位 静岡県 二位 新潟県 三位 群馬県	七段 一位 原田 渡 二位 松下 武 六段 一位 山本 亮 二位 草間 介 五段 一位 西川 大 二位 田中 貴	(神奈川県) (静岡県) (静岡県) (新潟県) (愛知県) (東京都)
<b>第 59 回</b> (令和 6 年 10 月 19 日) <b>東京都</b> <b>東京武道館</b>	一位 神奈川県 二位 香川県 三位 新潟県	七段 一位 大西 伸 二位 原田 和 六段 一位 村松 英 二位 安藤 季 五段 一位 西川 希 二位 山本 貴	(新潟県) (神奈川県) (山梨県) (香川県) (愛知県) (神奈川県)
<b>第 60 回</b> (令和 7 年 10 月 11 日) <b>東京都</b> <b>東京武道館</b>	一位 二位 三位	七段 一位 二位 六段 一位 二位 五段 一位 二位	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )

# 全日本居合道大会観戦の手引き

## —居合道の歴史と現代におけるその意義—

### 【居合道の歩み】

剣術は鞘から刀を抜いた状態から敵と相対します。居合（抜刀術）は突然敵に襲われたような場合、咄嗟に鞘より抜刀して自分の身を護るための術で、戦国時代にさかのぼる古い実践的な武術です。居合の始祖といわれる林崎甚助重信はやしざきじんすけしげのぶが伝えた神夢想林崎流は、その後多くの流派に分かれ、一宮流すいおう、水鷗流、田宮流、関口流、長谷川英信流、大森流、伯耆流ほうきなど20数流派を生み出しました。

明治9年に廃刀令が出され、剣術は衰退していき、かつて70余派あったといわれる居合の流派も20余りとなりました。武道振興のために明治28年大日本武徳会が設立されました。のちに剣道・居合道・杖道三道の範士となり、居合道中興の祖と言われた中山博道は土佐に赴き、無双直伝英信流を学びました。中山はこれに独自の工夫を重ね、夢想神伝流と呼ばれる新しい流派の基礎を築き、無双直伝英信流とともに、現在日本で最大の流派をなしています。

### 【古流と全日本剣道連盟居合の誕生】

終戦の昭和20年、武道はGHQによって全面的に禁止されましたが、昭和27年、全日本剣道連盟が結成されて剣道は復活し、昭和31年には居合道が全日本剣道連盟の傘下に入りました。昭和40年代に入り、少年剣道ブームとともに剣道のスポーツ化は著しく、全日本剣道連盟は武道としての剣道の精神を守り伝えるべく、昭和44年、「全日本剣道連盟居合」を制定しました。俗に「制定居合」と呼ばれています。

これは本来、剣道高段者に剣道の原点である日本刀の基礎的な取り扱い方、正しい刀法を学んでもらうために、「古流」と呼ばれる古くから伝わる居合道各流派のエッセンスを集大成し、7本の形にまとめたものです。しかし、実際には剣道家の間にはあまり普及せず、むしろ居合道を学ぶ人たちの間に広く浸透していきました。

「全日本剣道連盟居合」という共通の形が生れたことにより、全国どこでも統一された形を学ぶことができるようになり、審査や試合も流派を超えた交流が可能となり、その後の居合道の普及発展に大きな役割を果たしました。昭和55年には従来の7本に加えて新たに3本が、平成12年にはさらに2本が追加され、現在12本となっています。

### 【現代における居合道修練の意義】

居合道人口、ことに女性や海外における愛好者数の増加は著しいものがあります。その理由の一つは、日本刀の持つ魅力にもよるでしょうが、居合道の持つ深い精神性にあるとよいでしょう。現代の平和な日本において、刀で人を切る業を学ぶ居合道にどのような意味があるのでしょうか。

居合の極意は「鞘の内さやのうち（鞘から刀を抜かないこと）」といわれています。刀はいったん抜いてしまえば、必ずどちらか、あるいは双方が命を落とすか傷つくことになるでしょう。居合道修行の最終目的は、相手との無益な争いを避け、刀を抜かずして勝ちを収める和の精神にあります。そのためには、相手に刀を抜かせないだけの人間としての品格、気位が求められます。これこそ全日本剣道連盟が武道修行の最終目的として掲げている人間形成の道に他なりません。

刀を振ることは手段であって、決して目的ではありません。剣を手にして修練を重ねてゆく内に、自然と美しい立ち居振る舞い、礼法と呼ばれる他者を大切に思いやる心が養われます。また残心と

呼ばれる、「もののあわれ」を知る感性豊かな心が育まれてゆきます。「直心是道場<sup>じきしんこれどうじょう</sup>」といわれるように、稽古は道場の中だけでなく、家の中でも職場でも、刀を手にはせずとも可能です。また逆に、稽古を通して身につけた豊かな人間性は、道場の中にとどまらず、日常生活の場に生かされ、社会に還元されねばなりません。これこそ現代における武道修業の意義ではないでしょうか。

### 【居合道試合観戦のために】

居合道は一般的には初心の段階では、真剣を模して造られた切れない安全な模擬刀を用いて稽古しますが、四、五段程度以上のレベルになると、刃の立った切れる真剣を用います。模擬刀にせよ真剣にせよ、実際に相手と打ち合うことはできませんから、実戦で起こりうる様々な場面を想定して作られた形を、仮想敵を相手として稽古します。試合は紅白のコートに分かれ、指定された業を対戦するふたりが同時に抜きます。3名の審判が優劣を判断し、自旗が2本以上揚がった方が勝ちとなります。本大会は、制限時間（6分）内で、当日指定される5本の業前によって争われます。

居合道には自分が切られて負けるという想定はありません。必ず自分が勝つことになっています。定められた形を型どおり行っただけでは何の緊張感もなく、かたちばかりの踊りになってしまいます。真の武道たるには、実際に敵が眼前にいるかのごとく仮想敵と戦うことが大切で、それは生きた「目付」に現れます。

また居合はただ早く抜けばよいというものでもありません。居合道の目的は人を殺すことではなく、生かすことにあります。刀は人を切るだけの殺人刀であってはならず、破邪顕正の活人剣でなければなりません。観戦していて、思いのほか刀に手をかけてから抜き付けるまで、あるいは振りかぶってから切り下すまでゆっくりしているなど感じた人も多いのではないのでしょうか。まさに敵が切りかかろうとしても、最後の瞬間まで「抜くな、抜かすな」という気持ちで相対し、「抜付<sup>ぬきつけ</sup>」の一刀の後、もし相手が参ったという態度を示せば、あえて切る必要はありません。それでも、どうしても歯向かうようであれば、止む無くとどめの一刀を加えて成仏させるという気持ちがそこに表現されています。

命がけのぎりぎりの場でも、冷静さを失わず、相手に対する思いやりを忘れないだけの度量と高い人間性が求められています。すべてが終わった後、刀に付いた血を振り落す「血振り<sup>ちぶ</sup>」、続いて刀を鞘に納める「納刀<sup>のうとう</sup>」が行われますが、この間、一瞬たりとも姿勢が崩れ、残心が乱れてはいけません。この動から静に移る一瞬の沈黙の間は、能の舞台における「せぬひま」に対比され、居合道の精神性を最もよく示す瞬間でもあり、見どころの一つです。

剣道と居合道は本来ひとつであり、「剣居一体」といわれてきました。両者は本質的には何ら異なるところはありません。居合道は実際に打った、打たれたということがない分、勝負にこだわる必要がないので、それだけ、理想の剣理を追求しやすいともいえます。(1) 美しい礼法・着装・姿勢 (2) 理に適った剣のさばき・足さばき・体の運用 (3) 正しい手の内や刃筋・鎧の使い方 (4) 残心・目付・呼吸法 (5) 品格、気位など多くの見どころがあります。

全日本居合道大会は、各都道府県より選抜された五段、六段、七段の各1名、計3名が1チームとなって、段別に分かれて覇を競います。観戦者の皆様はそれぞれの関心にしたがって、例えば、体さばきに、残心に、品格にといった具合に、見どころを絞ってご覧いただければ、一層興味も増すことでしょう。最後まで居合道の世界をご堪能いただければ幸いです。

# 全日本居合道都道府県対抗優勝試合要領

## 試合方法について

1. 各連盟の代表3選手を、各段毎、3試合場に分けて抽選し、トーナメント方式により試合を行い、各段毎に第一位、第二位を決める。
  2. 勝者（不戦勝も含む）には、勝つごとに1点を与え、各連盟選手3名の得点（勝数）の合計数を以って団体成績を決定する。  
但し、団体一位が同点の場合には、各々3選手の勝旗数により決定する。  
勝旗数が同本数の場合は、代表者戦により決定する。（段位は、抽選による）  
二位以下同点の場合も同じ。不戦勝には、勝旗3本を与える。
  3. 演技の本数
    - (1) 試合時間は、技5本を6分以内とする。主審の「始め」の宣告から、正面の礼を終了し、携刀姿勢までとする。
    - (2) 前項の本数のうち先に古流2本を抜き、後に全剣連居合3本を抜くものとする。
    - (3) 全剣連居合の指定技については、大会当日、審判長より発表することとし、準決勝以上については、指定技を変えることもある。
    - (4) 古流2本については、自由。（各回戦毎に変える必要はない）
  4. 試合者の進退
    - (1) 試合者は、プログラム順により当該試合場において待機し、所定の場所にて相互の礼をしたのち、呼び出しに応じて遅滞なく入場する。「入場」の合図で開始線の位置につく。主審の「始め」の宣告で試合を行う。
    - (2) 正面への礼および刀礼は、演武の中に含まれるものとする。  
（刀礼は全剣連居合による）
    - (3) 試合者は、演武を終えたのち（刀礼および正面への礼ののち）正面を向いて携刀姿勢で判定の宣告を待つ。
    - (4) 判定の宣告後、試合場から退場し、所定の場所にて相互の礼を行う。
    - (5) 試合者の服装は、剣道着または居合道着・袴を着用すること。
    - (6) 各自、剣道着または居合道着の左胸部に名札をつけること。（要項参照）
    - (7) 試合には大刀（真剣）を用いること。登録証は必ず携行すること。
- ※当日各試合場において各段の代表選手は自身の1回戦までに刀剣検査を受けること。

# 全日本剣道連盟ならびに地方代表団体一覧

(会長名・事務局所在地・電話番号・FAX番号)  
令和7年6月19日現在

全日本剣道連盟	北の丸事務所	102-0091	東京都千代田区北の丸公園2-3 日本武道館内	TEL03(3211)5804	FAX(3211)5807
会長 真砂 威	九段事務所	102-0074	東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル2階	TEL03(3234)6271	FAX(3234)6007

地方代表団体	会 長	〒	事 務 局 所 在 地	電 話	F A X
(一財)北海道剣道連盟	武 田 牧 雄	062-0905	札幌市豊平区豊平5条11-1-1 北海道立総合体育センター内	011(820)1662・1663	(820)1662・1663
青森県	三 上 順 一	038-0059	青森市大字油川字中道19-6	017(787)2485	(787)2485
秋田県	小 松 誠	011-0945	秋田市土崎港西5-11-10	018(838)1783	(845)3255
山形県	安 部 美知雄	990-0025	山形市あこや町3-1-28	023(625)4825	(625)4826
岩手県	小笠原 宏 志	020-0133	盛岡市青山4-13-30 (公財)岩手県体育協会会館内	019(645)2220	(645)2220
(一財)宮城県	井 上 雅 勝	982-0845	仙台市太白区門前町2-1	022(746)8461	(746)8462
福島県	長谷川 弘 一	960-0102	福島市鎌田字町23 サラダハウスA101号	024(597)8218	(597)8218
(一財)茨城県	水 田 重 則	310-0903	水戸市堀町1161-13	029(251)8811	(255)6228
栃木県	白 石 正 範	320-0066	宇都宮市駒生1-1-6 栃木県教育会館2階	028(624)4567	(627)4001
群馬県	小 林 一 隆	371-0047	前橋市関根町3-27-12	027(235)0870	(235)0870
(公財)埼玉県	栗 原 憲 一	330-0074	さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎4階	048(834)8869	(834)8879
(一財)東京都	千 葉 胤 道	105-0004	港区新橋4-24-2	03(5405)2166	(5405)3680
(一財)千葉県	岩 井 啓 能	263-0024	千葉市稲毛区穴川2-3-20	043(285)4331	(285)4333
(一社)神奈川県	野見山 延	221-0835	横浜市神奈川区鶴屋町2-17-1 相鉄・岩崎学園ビル307号	045(321)6175	(321)6176
山梨県	山 本 洋 一	409-3804	中央市井之口150-2	055(278)6162	(278)6163
(一財)新潟県	荻 莊 誠	950-0982	新潟市中央区堀之内南3-1-21 北陽ビル2階	025(384)4784	(384)4794
(一財)石川県	南 信 廣	920-0811	金沢市小坂町西57-3 KSハイツ205号	076(253)0310	(253)0341
(一財)富山県	牧 本 雄 一	939-8076	富山市太郎丸2-77 伊勢税理士事務所内	076(492)4040	(423)6087
(一財)福井県	片 山 外 一	910-0015	福井市二の宮2-24-18 サンライズ二の宮1-B	0776(28)6616	(28)6616
(一財)長野県	二 木 むつみ	380-0844	長野市諏訪町503	026(237)8939	(235)8266
(一社)静岡県	二 橋 高 弘	420-0822	静岡市葵区宮前町355	054(263)5428	(263)8367
(一財)愛知県	大 嶽 将 文	453-0035	名古屋市中村区十王町11-22	052(481)0093	(481)0095
岐阜県	堤 俊 彦	500-8384	岐阜市藪田南1-11-12 岐阜県水産会館611	058(274)1521	(274)8949
三重県	中 森 博 文	514-0007	津市大谷町152 大谷ハイム1-202号	059(226)5975	(229)7407
(一財)滋賀県	中 野 正 堂	524-0022	守山市守山4-7-20 辻田ビル2階	077(514)3165	(514)3178
(一財)京都府	伊 吹 文 明	606-8392	京都市左京区聖護院山王町19-10	075(761)8288	(761)8287
(公社)大阪府	長 榮 周 作	530-0044	大阪市北区東天満2-8-1 若杉センタービル別館502号	06(6351)3345	(6351)3346
(一財)奈良県	吉 田 克 法	630-8115	奈良市大宮町5-3-14 不動ビル505号	0742(32)5008	(32)5011
和歌山県	世 耕 弘 成	640-8329	和歌山市田中町5-4-2	073(432)7760	(432)7759
(公財)兵庫県	神 谷 明 文	657-0838	神戸市灘区王子町1-2-8 虹ヶ池ハイツ201号	078(861)5145	(802)5240
(一財)岡山県	宮 川 健	700-0826	岡山市北区磨屋町1-1	086(235)3255	(235)3245
(一財)広島県	田 中 秀 和	730-0014	広島市中区上鞆町1-5	082(962)3076	(962)3087
(一財)山口県	堤 慶 一	753-0083	山口市後河原237-1 警察体育館別館内	083(932)5072	(932)5073
(一財)鳥取県	佐 伯 友 茂	680-0036	鳥取市川端3-216 瀧本ビル3階	0857(29)2668	(29)2668
島根県	高 木 弘 伸	690-0883	島根県松江市北田町47-1 鬼村純方	0852(27)6222	0852(27)6222
香川県	三 原 悦 男	760-0033	高松市丸の内4-6 アラキビル2階南	087(880)4463	(880)4467
(一社)愛媛県	俊 野 徹 人	790-0952	松山市朝生田町5-3-28 福泉ビル205号	089(941)9394	(941)3013
高知県	渡 邊 三 則	781-5102	高知市大津甲2009-34	090-1009-6857	
徳島県	西 谷 肇 一	770-0861	徳島市住吉3-9-6 栗本マンション106号	088(652)2337	(652)2360
(公社)福岡県	青 柳 俊 彦	810-0052	福岡市中央区大濠1-1-1 福岡武道館内	092(712)1890	(712)1891
(一社)佐賀県	川 上 春 生	849-0923	佐賀市日の出2-1-11 佐賀県スポーツ会館	0952(33)7184	(20)9888
(一財)長崎県	灰 谷 達 明	850-0036	長崎市五島町5-34 トーカンマンション1-E	095(826)5220	(826)5220
(一財)大分県	三 浦 悟	870-0820	大分市西大道1-1-76 第2ハルキコーポ101号	097(547)9980	(547)9981
(一財)熊本県	尾 方 正 照	862-0950	熊本市中央区水前寺5-23-2 熊本武道館内	096(381)8998	(381)8998
宮崎県	橋 口 光 博	880-2102	宮崎市大字有田371-4	0985(62)3890	(62)3893
鹿児島県	野 村 良 三	890-0062	鹿児島市与次郎1-4-20 県立武道館内	099(255)8778	(255)8778
(一財)沖縄県	親 川 光 俊	900-0026	那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館501号	098(859)0410	(996)4616

# 全剣連発行の頒布物一覧

令和7年10月現在

頒布物名	価格	重量(g)	厚さ(mm)
剣道試合・審判規則	¥400	66	3
剣道試合・審判・運営要領の手引き	¥200	43	2
FIK剣道試合・審判規則(和英版)	¥1,000	140	5
居合道試合・審判規則	¥500	55	3
杖道試合・審判規則	¥500	58	3
称号・段級位審査規則	¥400	81	3
日本剣道形解説書	¥200	93	2
日本剣道形解説書(英語版)	¥900	240	5
居合解説	¥250	74	3
居合解説(英語版)	¥500	79	3
杖道解説	¥500	186	7
杖道解説(英語版)	¥900	183	7
剣道指導要領	¥2,900	554	7
剣道指導要領(英語版)	¥3,400	858	11
剣道指導の手引き【二刀編】	¥1,000	144	2
剣道和英辞典(第3版)	¥2,100	283	14
剣道社会体育教本(改訂版)	¥2,100	664	13
剣道医学Q&A(第3版)	¥2,100	785	15
木刀による剣道基本技稽古法	¥500	175	2
木刀による剣道基本技稽古法(英語版)	¥700	173	2

頒布物名	価格	重量(g)	厚さ(mm)
剣道講習会資料	¥500	310	8
剣道用具の保守・管理(英語版)	¥400	69	3
絵図と写真に見る剣道文化史	¥2,500	627	11
居合DVD(英語版)	¥3,100	93	15
剣道人バッジ(ネジ・タック)	各¥1,800	13	16
FIKバッジ(ネジ)	¥1,100	19	18
男子審判用ネクタイ	¥2,500	58	16
女子審判用ネクタイ	¥2,000	52	9
竹刀検査用基準器 ゲージ1(先革先端部最小直径計測用)	¥4,500	55	3
竹刀検査用基準器 ゲージ2(ちくとう対角計測用)	¥4,500	55	3
竹刀検査用基準器 検査台	¥12,000	510	25
竹刀検査用基準器セット	¥20,000	620	28
ぶしし手ぬぐい(白・紺・黄)	各¥800	38	4
ぶししクリアファイル(5枚セット)	¥500	127	2
ぶししステッカーシート	¥200	8	1
ぶししラバーキーホルダー	¥800	19	5
ぶししTシャツ「SUBURI」ネイビー(S・M・L・XL)	各¥2,500	226	20
ぶししTシャツ「SEIZA」ブラック(S・M・L・XL)	各¥2,500	226	20
ぶししぬいぐるみ	¥5,000	256	210
設立七十周年記念出版「全剣連と剣道界 この十年の歩み」	¥2,500	980	28

\* 品物はすべて消費税込みとなります。

\* 全日本剣道連盟の頒布物販売は、心力舎企画(株)に委託しております。

## 『購入申し込み方法』

(1) インターネットからのお申し込み……<https://zenkenren-shop.com>

(2) FAXでのお申し込み……心力舎企画株式会社 03-3451-6905 へFAXして下さい。

①品物名、②数量、③支払い方法、④発送方法、⑤氏名、⑥住所、⑦電話番号、⑧FAX番号をご記入下さい。

お支払い金額(品物代金+送料)を記入したご注文確認のFAXを返信いたしますので、お支払い手続きをお願いいたします。

◎お支払い方法 (②以外の手数料はお客様ご負担でお願いいたします。)

①代金引換、②クレジットカード決済、③銀行振込、④郵便振替

◎発送方法・送料 (送料は、ご注文の際にお知らせいたします。)

①宅配便…送料はお申し込み品物の重量・お届け地域によって異なります。また、離島・一部地域は、別途中継手数料が発生します。

②メール便…(この場合、代金引換はご利用いただけません。)

全国一律、500円で、A4サイズ(厚さ20mmまで)の品物の配送に利用いただけます。

\* オンラインショップのホームページをご利用いただくと品物の合計代金と送料が自動計算されます。

## 大会等におけるビデオ撮影等について

全剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取扱いについては、次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

- 1 大会等の会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。
- 2 大会等の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。
- 3 大会等の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償にかかわらずこれを不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

以上

# 月刊 剣窓

## —— 剣道人 必読の書 ——

月刊『剣窓』は、剣道人および剣道に関心をお持ちの方々に、剣道に関する情報を提供するものです。

日頃の稽古や講習など、さまざまな活動の場において、互いに情報を共有していれば指導しやすく、また学びやすい——切磋琢磨する剣士の実用書として是非ご活用ください。

### 主な内容

各界人による巻頭コラム「剣筆」／全剣連の動き、各専門委員会の活動報告／全剣連が関与する各大会の記録、観戦記・総評／大会・審査会・講習会などの行事予告、要項／称号・段位（六段以上）審査合格者、審査員寸評／五段審査合格者／国際剣道に関する情報、海外派遣報告／講習会などの講話および指導内容の要旨／随筆、寄稿、歴史読物など

〈年間購読料(12回分) 税・送料込 3,300円〉

### お申し込み

お申し込みは、随時受け付けております。所定の郵便払込取扱票にて、お振り込みください。お手元に所定の郵便払込取扱票が無い場合は、最寄りの郵便局備え付けの郵便払込取扱票に、次の口座番号「00100-9-116250」ならびに加入者名「全日本剣道連盟」をご記入の上、お手続きください。

また、オンラインショップでもお求めいただけます。

<https://zenkenren-shop.com/kenso/>

### お問い合わせ

## 全日本剣道連盟九段事務所

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14 靖国九段南ビル 2階

電話 03(3234)6271 FAX 03(3234)6007

全剣連ホームページ・アドレス

<https://www.kendo.or.jp/>

# 祝

第60回全日本居合道大会  
選手の皆様のご健闘を  
お祈りいたします。



## 一般財団法人東京都剣道連盟

会 副 副 副 専 事	会 会 会 務 務	長 長 長 事 長	千 久 西 玉 宮 木	保 木 川 井 林 村	胤 清 知 高 年	道 優 紀 次 夫 宏
----------------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------------	----------------------------	-----------------------	----------------------------

# 祝

## 第60回全日本居合道大会

選手皆様のご健闘を

お祈り申し上げます。

一般財団法人東京都剣道連盟居合道部会

会 長

伊藤 繁男

副会長兼専務理事

畠中 篤美

副 会 長

市川 学

事務局長

古川 茂一

外

部会員一同

〒110-0015 東京都台東区東上野3-24-5-2F

TEL (03) 5812-9633

FAX (03) 5812-9634

MEIL [iaido@waltz.ocn.ne.jp](mailto:iaido@waltz.ocn.ne.jp)

<http://tokyo-iaidobukai.jp>

# 祝

## 第60回全日本居合道大会

新宿支部

### 無双直伝英信流 篤志会

会長・師範

範士八段 畠中 篤美

師範代

教士七段 畠中 恵

教士七段 小野 桃子

稽古日時

・ 月、水曜日 18:00～21:00 四谷ひろば

・ 土、日曜日 13:00～15:00 四谷ひろば

#### 事務局連絡先

- ・ 担当者 小野 桃子
- ・ 電話番号 090-9839-8661
- ・ 事務局E-Mail tokushikai.iai@gmail.com
- ・ URL <http://atsumidojo.net>

祝 第60回 全日本居合道大会

# 八王子市居合道連盟

会		長	伊	藤	繁	男	無	外	流
副	会	長	塚	本	溢	己	夢	想	伝
副	会	長	池	田	哲	郎	無	外	流
副	会	長	望	月	族	治	無	外	流
理	事	長	一	宮	竜	太	無	外	流
事	務	局							
稽	古	場							
稽	古	日							
ホ	ー	ム							
ペ	ー	ジ							

8iren1seikan@gmail.com (安藤晃子)  
一誠館道場 (八王子市剣道連盟道場)  
毎週 水・土曜日 午後6時30分～8時30分  
<https://hachioji-iaido.jimdofree.com>

祝 第60回 全日本居合道大会

# 無外流士龍会

会		長	伊	藤	繁	男
副	会	長	島	月	芳	廣
副	会	長	望	田	族	治
副	会	長	池	宮	哲	郎
理	事	長	一		竜	太
連	絡	先				

090-2489-1762 (一宮)  
八王子・甲府・青梅・羽村・北区  
相模原・国分寺・日の出  
[www.mugairyu-shiryukai.jp](http://www.mugairyu-shiryukai.jp)

支 部  
ホームページ

**祝 第 60 回全日本居合道大会**

**大会のご盛会と皆様のご健闘をお祈り致します**

**TOKYO  
IAIDO  
KIYOSE**

**夢想神伝流居合 金田一門会  
東京都剣道連盟居合道部会清瀬支部  
師範:金田 和久 Kazuhisa Kaneda**

# 祝 第60回 全日本居合道大会 板橋区剣道連盟 居合道部会

会 長 桑 田 孝 博

事務局 浅井 正章

〒173-0037

東京都板橋区小茂根3-4-15 薫風館道場

TEL 090-7001-7285 (浅井)

# 祝 第60回 全日本居合道大会 薫 風 館 道 場

館長 教士八段 桑 田 孝 博

稽古日 水曜 18:30～21:00

土曜 13:00～16:30

日曜 9:00～12:00

上記時間その他、適宜個人指導実施

東京都板橋区小茂根3-4-15 薫風館道場

TEL 090-9802-7637

# 祝 第60回 全日本居合道大会

(一般財団法人)

東京都剣道連盟居合道部会 立川支部

## 夢想神伝流 蓄清進館居合道会

会長 教士七段 トレント裕梨

師範 教士八段 市川 学

会長代行 古川 茂一

稽古日時

毎週水曜日

立川市第九小学校体育館 18:00-21:00

毎週日曜日

立川市大山小学校体育館 13:30-16:30

連絡先： 古川 茂一 042-537-2822

# 祝

## 第60回 全日本居合道大会 三菱武道会居合道部

師	範	小倉	昇
部	長	牛田	博
幹事	長	岸	隆康
幹	事	姫野	優子
幹	事	西條	敦勇
幹	事	古殿	浩一

住所：〒170-0002 豊島区巢鴨 2-8-1  
TEL：03-3915-2793

三菱養和会 思齊館

# 祝 第60回全日本居合道大会

東京都剣道連盟居合道部会 台東支部

理事 平 館 勝 紘

支部長 山 縣 繁 晴

## 浅草三風会 (田宮流)

火曜稽古 忍岡中学講堂 18時半～ 鶯谷上野寄り駅前

会長 吉池映治七段

連絡先 asakusa-sanpukai-1208@docomo.ne.jp

## 台東居合道会

月曜稽古 上野中学校 鶯谷駅徒歩7分 18時半～21時

木曜稽古 忍岡中学講堂 鶯谷駅上野寄り口前 18時半～20時半

金曜稽古 寿こども園 (不定期) 湯島・御徒町より錦糸町行きバス寿3丁目下車 19時～

師範 平館七段 会長=山縣繁晴 副会長=川田光博・屋代正三・林 将幸

メール taito.iaido@gmail.com ホームページ <https://taitoiaido.wixsite.com/kenkyukai>

## 居合道雄山会

土曜稽古 我孫子市 根戸近隣センター 13時～17時

(火・木曜 夜自由稽古) 北柏下車右へ 徒歩10分

会長=斎数真人七段 副会長=葛西正昭七段 会計=佐々木力

ホームページ <http://kashiwayuzankai.web.fc2.com>

## 刀水会居合道部

日曜稽古 原則午前中 山内地区センター (あざみ野駅徒歩3分) ほか横浜市内

自由稽古 木曜夜間 日吉台中学校 (日吉本町駅徒歩6分) ほか

会長=山田 耕七段 副会長=空中 摂六段 事務局=外村 匡

ホームページ <http://tosuikai.web.fc2.com/> メールアドレス [tosuikai.iaido@gmail.com](mailto:tosuikai.iaido@gmail.com)

祝 第60回 全日本居合道大会

# 夢想神伝流 晃心会

東京都剣道連盟居合道部会 立川支部

会 長 師 範 教士八段 市川 学

師範代 教士七段 堀内 玲子

事務局 堀内玲子 連絡先 t.koushinkai@gmail.com

祝 第60回 全日本居合道大会

選手皆様の御健闘を  
お祈りいたします

# 府中市 居合道連盟

【事務局】 渡邊 聡 電話: 090-1034-1816

【主な稽古場】 府中市総合体育館 第2武道場

【ホームページ】 <http://www.iai-fuchu.tokyo/>

(QRコードからアクセス出来ます)



祝 第60回 全日本居合道大会  
 警視庁居合同好会

名譽会長	吉 森	裕 次
会 長	村 瀬	智 行
師 範	伊 藤	知 治
教 師	羽 田	順 一
教 師	鬼 久 保	信 夫
教 師	鈴 木	順 子

東京都剣道連盟居合道部会  
 中野支部

会長 教士八段 伊藤知治

事務局 酒井 幹夫 090-1699-1158

道場名	連絡先	
中野道場	森田 有花里	morita@nakanoiai.org
中野居合道部会	池田 摩梨子	ike_m_y@yahoo.co.jp
中野区居合道教室	橋爪 天	03-3389-0102
堅忍会稽古所	柳田 榮一	047-387-5661
蓉武会	鈴木 容子	090-6123-8970
春風館道場	東條 展	090-4951-7877

# 足立区居合道連盟

会 長 有若 茂 東京伯耆流神武館  
伯耆流星野派 090-3217-1104  
伝 片山流

理事長 山口 敏 剣 正 会  
夢想神伝流 090-1219-2252

理 事 石塔 実 日本古武道居合研究会・蘆洲会  
無雙直傳英信流 080-5048-4292  
HP <https://adachiroshukai.wordpress.com/>

事務局長 西野 稔 連絡先 090-8694-5029  
FAX 048-929-2134

祝 第 60 回 全日本居合道大会

## 墨田区剣道連盟居合道部会

会 長 松山 彰孝

事務局長 柴田 誠

連絡先 (柴田) 090-4755-4417 メール [yuwabudojo@gmail.com](mailto:yuwabudojo@gmail.com)

# 多摩市居合道連盟

電話 042-374-6302 (太田)

メールアドレス iai-tama@tama-iai.com

ホームページアドレス <http://www.tama-iai.com/>



部会	稽古日	稽古場所
多摩剣友会居合道部	毎週月曜日 19:30~21:30	多摩市立多摩第一小学校体育館
定例合同稽古	毎週火曜日 18:30~21:15	多摩市立武道館
木曜会	毎週木曜日 12:30~15:15	多摩市立武道館
豊ヶ丘剣友会居合道部	毎週土曜日 17:30~19:30	多摩市立落合中学校クラブハウス
ひかり剣志会居合道部	毎週日曜日 13:00~16:00	多摩市立瓜生小学校多目的ホール

## 多摩西青梅居合道連盟

(多摩西地区青梅支部)

会長(支部長) 橋本 政美

副会長 佐久間 健 (青梅市居合道会)

石坂 勲 (あきる野市居合道会)

越湖 正道 (羽村居合道会)

事務局 大野 吉紀

電話 042-555-0503

# 江戸川区剣道連盟

## 居合道部会

会 長 教士七段 小泉 尚

合同稽古日時場所 毎月第二、第四土曜日 18:30~21:00

江戸川区総合体育館剣道場

事務局 彦田きよ子 090-2765-0800

Fax03-3680-6739

# 夢想神伝流 尚理会

会 長 教士七段 小泉 尚

稽古場所日時 江戸川区松江第四中学校剣道場

毎週日曜 15:00~18:00 木曜日 19:00~21:00

事務局 彦田きよ子 090-2765-0800

# 祝 第60回全日本居合道大会

## 一般財団法人目黒区剣道連盟

- 居合道稽古場所 目黒区立中央体育館第2格技室  
東京都目黒区目黒本町5丁目22-8  
電話 03-3714-9591
- 交 通 JR山手線目黒駅乗換 東急目黒線「武蔵小山駅」西口 徒歩約7分
- 稽古時間 日曜日・祝日 午後2時30分～6時00分  
※ 年末、年始、剣道大会等の行事がある場合は、休止します。
- 連絡先 田村岳洋 Tel & Fax 03-5722-3585  
携 帯 090-7876-5575  
URL <http://www.mekenren.or.jp/>  
メール takehiro.nomad@gmail.com

# 祝 第60回 全日本居合道大会

## 剣心館剣道道場（居合道場）

館長 範士八段 藤田 正（100歳）

稽古日 水、金曜日

時 間 午後6時～9時

〒125-0051 電話 03-3607-5848

東京都葛飾区新宿5-9-9 中川リバーサイド

## 剣心館親和会

代表幹事 島 博 範

幹 事 塚 田 幸 一

祝 第60回 全日本居合道大会

夢想神伝流

# 誠 心 会

会 長 教士七段 関根 康幸

稽古日 水曜、土曜 13:00～16:00

稽古場所 東京都板橋区仲町36-6 (斯道館)  
TEL 090-8515-1159(関根)

## 夢想神伝流 直心道場

会 長 師範 教士七段 吉田由美(荻窪・八王子教室)

副会長 師範 教士七段 成田竜一郎(横浜教室)

顧 問 師範 教士七段 古屋行彦(新宿 S.C.)

事務局 吉田由美

電話/Fax (042)(582)9249

携帯 090-1465-1346

# 夢想神伝流 清心会

師 範

金 田 和 久

居合道部会練馬支部長

高 橋 昌 樹

稽古日時／毎週火曜日・金曜日 19:15～20:30

稽古場所／大泉第二中学校 第二武道場

稽古日時／毎週日曜日 18:30～20:30

稽古場所／練馬区立南町小学校 体育館2階

事務局／TEL 090-1848-5857

E-Mail [lyntonroad.113@ezweb.ne.jp](mailto:lyntonroad.113@ezweb.ne.jp) (吉田)

ホームページ／ <http://www.seisinkai.info>

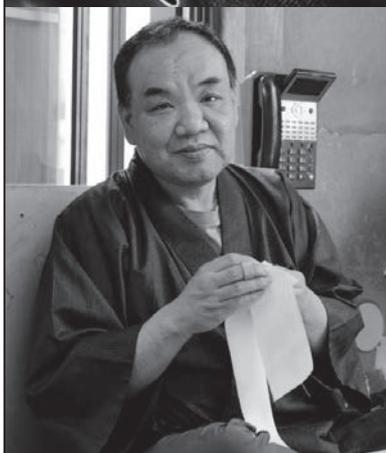
# 着物・袴の仕立て

東京式  
男仕立て

## 泉村屋柘和裁所

### 居合道に最適！

江戸時代から続く伝統技法が  
あなたの演武を一層際立たせます



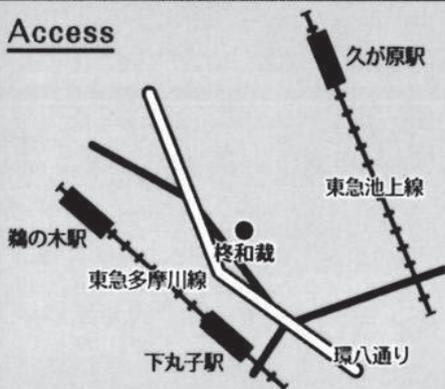
### 一針不乱！

## 伝統技法『東京式 男仕立て』

布地の表地と裏地は一枚の布だったかのように合わせり、美しく真っ直ぐな直線と鋭く角ばった角が特徴。



#### Access



東急多摩川線「鶴の木駅」より徒歩5分  
「下丸子駅」より徒歩5分  
東急池上線「久が原駅」より徒歩10分

お問い合わせ

泉村屋柘和裁所

146-0084

店主 柘光弘

東京都大田区南久が原2-30-35

03-3756-3380

<http://h-hakamaya.net>



# Japanese Swords and Supplies

濃州地方は鎌倉時代末期から刀の町として栄え、日本刀制作に深い歴史がある町です。当店では居合道に使用する刀に、この伝統の技法を活用し、品質の高い製品作りに務めております。居合刀の選び方、刀の手入れ方法、修理、点検、刀の正しい知識等についてお気軽にご相談下さい。

# 濃州堂

居合道専門店

Nosyudo

剣道形用(大刀・小刀)製作・刀身取り替え・修理・点検、承ります!



〒501-3252  
岐阜県関市山王通 1-11-14  
TEL 0575-22-2397  
FAX 0575-22-2383  
営業日、平日8時半～5時半 定休日、日曜・祭日  
<https://www.nosyudo.jp/>

総合カタログ1部500円  
ご請求下さい(切手可)

日本美術刀劍  
各種居合刀

專門店

# 美濃熊刀劍

〒  
500  
—  
8457

岐阜市加納青藤町三一—一九

☎ (〇五八)二七二—二七〇〇

FAX (〇五八)二七三—六二四七

武道用・美術用  
刀剣専門店

# 刀剣 はせ川

10/11(土)  
出展

【居合用真剣・刃音太】 法久 平成四年  
2尺4寸9分 (75.4 cm) 995g・樋あり 53万円(税込)



鞘・柄新作



【居合用真剣】  
赤松太郎宣廣兼嗣合作  
菊図5点揃・本漆石目塗鞘  
2尺4寸1分 73.1cm  
拔身97.3g・樋あり  
88万円(税込)



【居合用真剣・超軽量】  
中川泰天  
時代金具・居合使用跡あり  
2尺3寸3分 70.6cm  
拔身81.5g・樋あり  
48万円(税込) 刃音特良



現代刀・時代刀・試斬特別仕様・美術刀・拵え、続々入荷中  
刀の買取りやメンテナンスもお任せください



ご注文・お問合せ

携帯 090-8851-1598 TEL/FAX 042-850-8424

オンラインショップ [touken-hasegawa.jp](http://touken-hasegawa.jp)

Email : [onihei888@gmail.com](mailto:onihei888@gmail.com)



刀剣はせ川 代表・長谷川 康治 [東京都公安委員会 第308841906584号]

〒194-0022 東京都町田市森野 1-7-12 エリーズハウス 201号

※スタッフ在中日時が不定期のため、お越しの際は事前にご連絡をお願いいたします。



公益財団法人  
全日本剣道連盟  
All Japan Kendo Federation

# 劔道 やろうよ!

れいぎ  
礼儀をまなび、  
わざ  
技をみがき、  
強い心をはぐくむ。

劔道は、劔の心を学び、  
人としての成長を目指す「人間形成の道」です。

子どもも大人も、  
始めるなら今がそのとき。

全日本  
剣道  
連盟

## 「劔道未来プロジェクト」はじまる!

(公財)全日本剣道連盟では、この春、劔道の魅力を広く届け、次世代へつなぐための新たな取り組みを始めました。



あなたの声が、劔道の未来をつくる!

← 小学生・中学生・高校生のみなさん、アンケートにご協力お願いします!



全日本剣道連盟  
劔道普及キャラクター  
「ぶし」



第20回 世界劔道選手権大会 2027年5月日本開催

# 剣道って？

剣道は、「竹刀」をつかう武道だけど、それだけじゃないよ！

①

こころとカラダを  
そだてるもの

剣道の稽古では、「つよい気持ち」と「正しい姿勢」を身につけられるよ。



②

礼を  
たいせつにする

相手をたいせつにし、  
しっかりあいさつすることで、  
「思いやりのこころ」も育つんだ。



③

生涯ずっと  
つづけられる

子どもから大人まで、  
一生たのしめる。  
こころもずっと元気！



全日本剣道連盟 剣道普及キャラクター  
「ぶしし」

## 剣道を始めてみよう！

どこでも  
見学・体験  
できるよ！

近くの【道場・剣友会・クラブ】に  
行って、まずは見学から。

はじめてでも  
大丈夫！

竹刀の持ち方、基本姿勢から  
しっかり教えてもらえるよ。

家族で  
参加もOK！

子どもと大人、一緒に  
剣道に挑戦しよう！

さあ、あなたも一歩を踏み出そう！  
道場・剣友会・クラブはいつでも大歓迎！

無料体験もあるので、まずは見学からOK！

地域道場・剣友会・クラブ

見学・体験  
受付中！

## 「剣道未来プロジェクト」とは

剣道を「知る」「見る」「体験する」ことを通じて、  
子どもや若者たちにその魅力を感じてもらい、未来につながる剣道文化の継承を目指しています。  
今後、さまざまな広報活動やイベントを通じて積極的に取り組んでいきますので、ご期待ください。

# 剣道 世界大会 応援クラブ

国内外への剣道普及を目指して

## 会員募集



剣道普及キャラクター  
「ぶし」

剣道界最大のイベントである国際剣道連盟主催の「世界剣道選手権大会（WKC）。令和9年（2027）に日本で開催される「第20回世界剣道選手権大会（20WKC）」を契機に、全日本剣道連盟（全剣連）のWKCに関する活動を支援し、国内外への剣道振興に繋げる「剣道世界大会応援クラブ」を創設します。剣道愛好者のみなさまから賜りましたご支援を原資として、全剣連のWKC活動及び積極的な国内外での普及活動に活用させていただく制度です。みなさまのご賛同よろしくお願いいたします。

- 年会費 団体会員……………1口30,000円/年（上限1団体10口まで）  
個人会員（18歳以上）……1口5,000円/年（口数に上限なし）
- 入会方法 全剣連ホームページ <https://zenkenren-shop.com/ouenclub> よりお申し込みください。  
クレジットカード決済もしくは口座自動引落いずれかでの手続きとなります。
- 会員資格 団体、個人とも入金日より1年間とします。（※次年度より自動継続）  
有効期限 全剣連HPに会員名簿を掲載。（※希望者のみ）
- 特典 次の特典を用意しております。※メールアドレスの登録が必須となります。（資格を得た時点から遡っての特典を受けることはできません。）①記念品（キーホルダー・ステッカー等）、②全剣連機関誌『剣窓』送付（団体会員：電子版+冊子版3部、個人会員：電子版）、③全剣連剣道カレンダー送付、④全剣連主催の一部の講習会参加費および頒布品割引、⑤大会入場料関連（全日本剣道選手権大会の前売り先行申込の権利及び自由席招待券、第20回世界剣道選手権大会の入場券先行申込）、⑥全剣連所蔵の映像視聴サービス、⑦[団体会員限定] 所属の道場・剣友会等の紹介動画を全剣連HPに掲載（※応募フォームの要項に従って撮影の上、ご応募ください）等を予定。

**現在『剣窓』の購読者も「剣道世界大会応援クラブ」に申し込めます!!**

現在『剣窓』を購読されている方が申し込まれる場合は「愛読者特典」として、申込時点での残りの購読期限分を「会員資格有効期限」の1年間にプラスして延長させていただきます。次回の購読料は、会員申込手続きで選択された「クレジットカード」もしくは「口座自動引落」のいずれかで、プラスされた延長期限終了後に申込口数分の年会費のご入金をお願いいたします。『剣窓』は引き続き冊子版1部と電子版をお楽しみいただけます。

### ●問合せ先

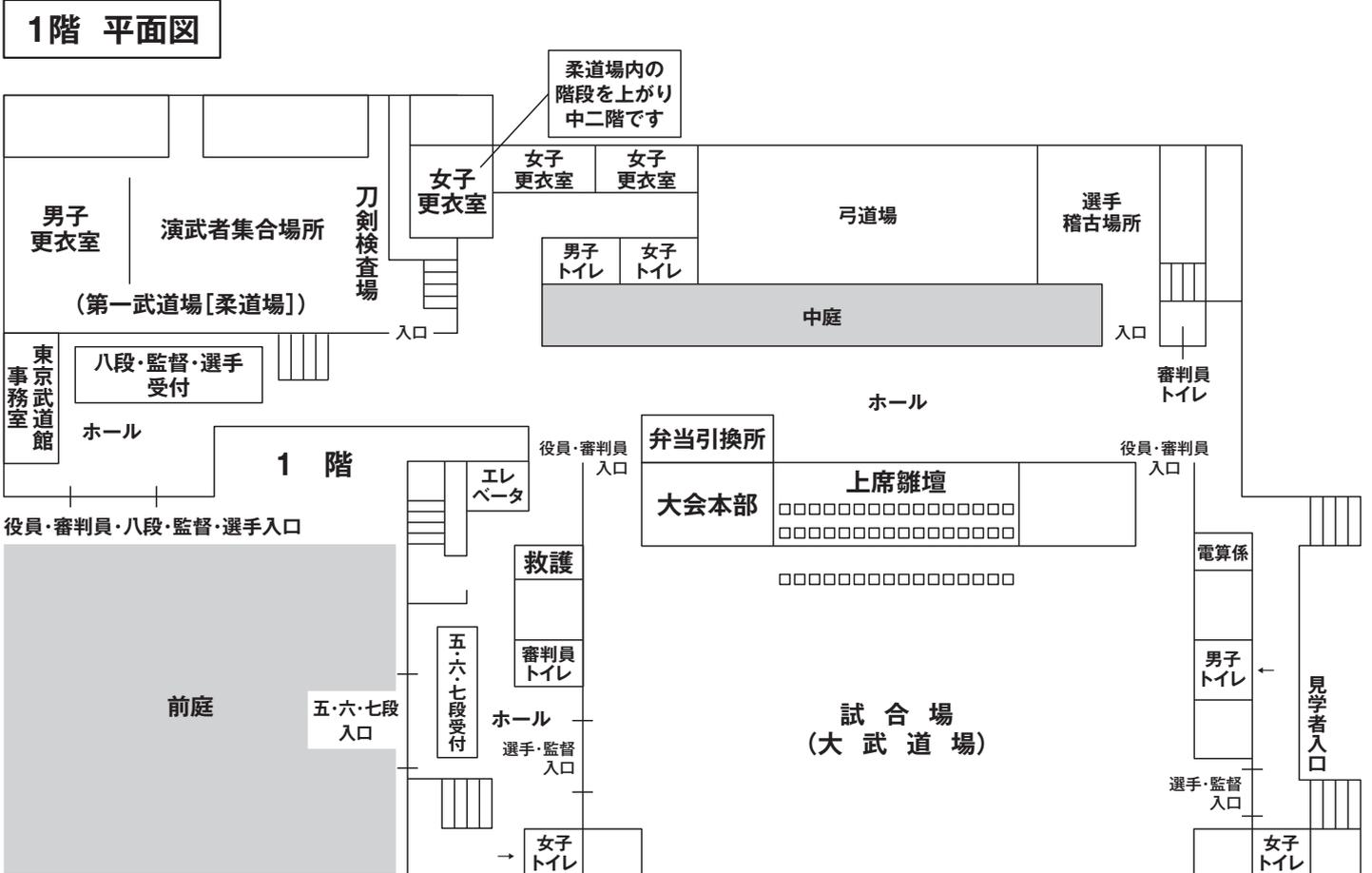
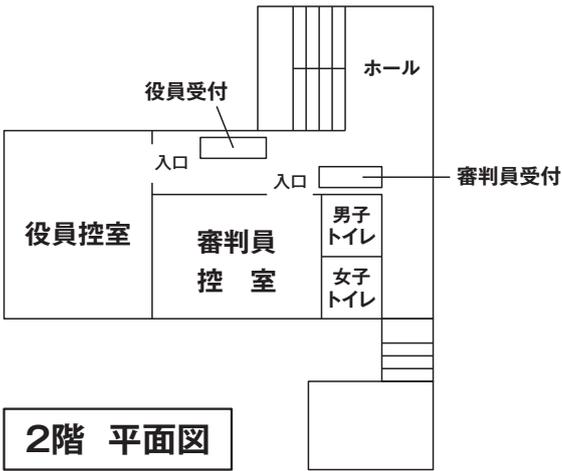
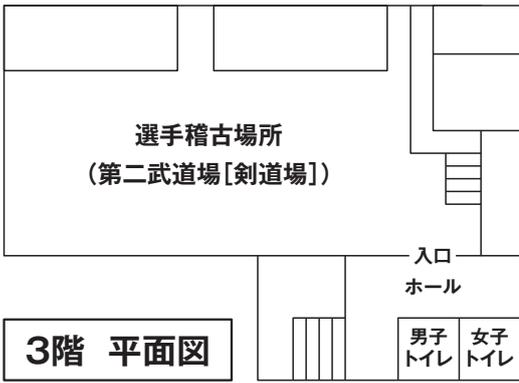
〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14 靖国九段南ビル 2階  
公益財団法人全日本剣道連盟 総務部マーケティング室  
TEL: 03-3234-6271 FAX: 03-3234-6007

▶こちらのQRコード  
からも申し込みます。





# 東京武道館館内見取り図



綾瀬駅より

私たちは《剣道》を応援しています

メルコグループ

